

平成 23 年度

富山県教育委員会重点施策

平成 23 年 4 月

富山県教育委員会

目 次

平成23年度富山県教育委員会重点施策	1
平成23年度富山県教育委員会重点施策の体系	2
I 家庭や地域における健やかな子どもの育成	
1 家庭における健やかな成長の促進	11
2 地域での豊かな心の育成	13
II 学校教育の充実	
義務教育等の充実	
1 富山の教育の継承と創造	14
2 確かな学力の育成	16
3 健やかな心と体の育成	19
4 特別支援教育の充実	24
5 県民みんなで育てる教育の推進	26
高等学校教育の推進	
1 高校教育改革の推進	29
2 自立する力を伸ばす教育の充実	30
3 社会人としての意識を高める教育の充実	33
4 地域に信頼される教育の推進	35
教員の資質の向上	37
III 生涯をとおした学びの推進	
1 多様な学習活動の支援	42
2 県民の学習を支える基盤整備	43
IV 伝統文化の保存・継承	44
V スポーツの振興	
1 県民がスポーツに親しむ環境づくり	46
2 スポーツを支える人材の養成・確保	48
3 学校等における体育・スポーツの充実	48
4 全国や世界で活躍できる選手の育成	49
平成23年度富山県教育委員会主要・新規事業	51
参考資料 室課別予算の概要	59
富山県教育委員会の機構	

平成 23 年度富山県教育委員会重点施策

～富山スタンダードの更なる推進～

富山県教育委員会は、

- 人間の生き方を考える優れた知性の育成
- 自然と芸術・文化に親しむ豊かな心の育成
- 風雪に耐えて生きぬくたくましい体の育成

を富山県教育の基本目標に掲げ、児童生徒が、学校教育を通じ、友人と切磋琢磨するなかで豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、将来にわたってたくましく生きる力を身につけること、また、県民誰もが一人ひとりの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じた学習や文化・スポーツ活動に親しむことを目指す。

平成 23 年度においては、本県の優れた教育を引き継ぎながら、富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取組みや環境整備である「富山スタンダード」をさらに推進し、家庭、学校、地域等が一体となって質の高い教育を創りあげる。

具体的な施策については、

- 1 小学校専科教員の大幅な拡充など少人数教育の充実
 - 2 とやま型学力向上総合支援の拡充、「とやま科学オリンピック」の開催、いじめ・不登校等対策の拡充やいのちの教育の推進、みんなでチャレンジ 3015 事業などによる知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成
 - 3 探究科学科の充実や高等特別支援学校の開設に向けた取組みなど県立学校教育振興計画の着実な推進と再編 5 校の実習棟の整備などの教育環境の充実
 - 4 親学びプログラムの拡充や基本的生活習慣の確立に向けた取組み、公民館を中心としたふるさと自然体験活動など家庭や地域の教育力を高め、活かす教育の推進
 - 5 郷土の自然、歴史や文化、先人の業績や志に対する理解を深め、ふるさとに対する誇りや愛着を育む「ふるさと教育」の推進
 - 6 トップアスリートの育成を目指した競技力向上対策
- などに重点を置き、諸施策を講じることとしている。

また、生涯学習やスポーツを含めた本県が目指す富山ならではの教育の姿や施策の方向性などを示す「富山県教育振興基本計画（仮称）」を策定することとしている。

これらの施策の実施に当たっては、市町村教育委員会をはじめ、関係機関、諸団体等と協力しながら、学校・家庭・地域の相互の連携のもとに、実効性のある総合的な教育行政の推進に努めるものとする。

平成23年度富山県教育委員会重点施策の体系

優れた知性

豊かな心

たくましい体



(新) 教育振興基本計画の策定

(2,000)

学校教育の充実

義務教育等の充実

〔富山の教育の継承と創造〕

- ・ ふるさと教育推進事業 (3,000) ★
- ・ 小教研等教育研究団体助成 (9,030)

〔確かな学力の育成〕

- ・ 少人数教育推進事業(小学校) (112,646)
- 〔拡〕 小学校専科教員等配置事業 (88,149) ★
- ・ 中1・35人学級選択制導入事業 (30,944) ★
- ・ 中1学級支援事業 (38,716) ★
- 〔拡〕 とやま型学力向上総合支援事業 (20,000) ★
- 〔拡〕 とやま科学オリンピックの開催 (8,000) ★

〔健やかな心と体の育成〕

- ・ スクールカウンセラー配置事業 (103,134)
- ・ いじめ総合対策事業 (23,587)
 - ・ スクールソーシャルワーカーの派遣
 - 〔新〕 ケースアドバイザーの派遣 ★
- 〔拡〕 ネットパトロール事業
 - ・ いのちの教育総合支援事業
 - ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 (17,285) ★

〔特別支援教育の充実〕

- ・ 富山県特別支援教育総合推進事業 (5,000)
- ・ 特別支援学校建設事業費 (190,260)
 - (うち 〔新〕 高等特別支援学校の整備 64,000 ★)

〔県民みんなで育てる教育の推進〕

- ・ 富山大学との連携(学びのアシスト等) (18,457)
 - (うち 〔新〕 富山型教員養成プログラム 研究開発事業(再掲) 1,000 ★)
 - ・ のびのび5歳児育み事業 (1,000)

家庭や地域における健やかな子どもの育成

〔家庭における健やかな成長の促進〕

- 〔拡〕 親を学び伝える家庭教育推進事業 (9,000) ★
- ・ 家庭教育総合相談事業 (8,768)
- ・ 家庭教育かわら版事業 (5,300) ★
- ・ 子どもの読書活動推進事業 (2,324)
- ・ とやまっ子生活習慣推進事業 (10,000) ★

〔地域での豊かな心の育成〕

- ・ 放課後子ども教室推進事業 (43,000)
- 〔拡〕 公民館子どもふるさと自然体験事業 (10,000) ★

生涯をとおした学びの推進

〔多様な学習活動の支援〕

- ・ 県民カレッジ本部・地区センターの運営 (82,879)
 - ・ ふるさと学びあい推進事業 ★
- 〔新〕 ふるさと学習促進事業

〔県民の学習を支える基盤整備〕

- ・ 生涯学習情報ネットワーク事業 (6,926)
- ・ ICT活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業 (10,701)

豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、たくましく生きる力を持った“富山の子ども”をはぐくむ

★富山スタンダード

富山ならではの質の高い教育を行って
いくための特色ある取組みや環境整備

(平成23年度当初予算額:千円)

▶ 高等学校教育の推進

〔高校教育改革の推進〕

- ・ 県立学校教育振興計画の推進 (2,000)
- 〔新〕とやまの県立学校元気創造事業 (25,000) ★
(うち探究科学科の充実・指導教員養成事業 3,000)

〔自立する力を伸ばす教育の充実〕

- 〔拡〕高校生郷土史・日本史学習教材作成事業 (19,000) ★
- 〔拡〕全国高等学校総合文化祭富山大会推進事業 (77,637)

〔社会人としての意識を高める教育の充実〕

- ・ 高校生インターンシップ制度推進事業 (521)
- ・ 就職支援アドバイザー配置事業 (10,333)

〔地域に信頼される教育の推進〕

- ・ 高等学校建設事業費 (1,425,438)
(うち ものづくり中核校の整備 487,000 ★)
〔新〕雄峰高校の移転改築 453,200 ★

▶ 教員の資質の向上

- ・ 教師の学び支援塾事業 (3,000) ★
- ・ 教師力向上支援事業 (4,000) ★
- ・ 教員人材確保事業 (1,500)
- 〔新〕富山型教員養成プログラム研究開発事業 (1,000) ★
- 〔新〕退職教員等活用推進事業 (7,000)

▶ 伝統文化の保存・継承

〔文化財を活かしたふるさとづくり〕

- ・ 世界文化遺産登録推進事業 (8,240)
- ・ とやま文化財百選事業 (623)
- 〔新〕とやまの貝塚再発見事業 (3,000)
- ・ 埋蔵文化財資料整備事業 (43,550)

〔文化財の保存活用のネットワークづくり〕

- ・ 埋蔵文化財センター企画展事業 (1,955)

▶ スポーツの振興

〔新〕元気とやまスポーツ懇話会の開催 (1,000)

〔県民がスポーツに親しむ環境づくり〕

- 〔新〕元気とやまスポレク推進事業 (4,650)
- 〔新〕総合型クラブ育成事業 (16,133)
・ 富山県スポーツフェスタ開催事業 (12,200)
- ・ 元気とやまウォークラリーの開催 (2,100)

〔スポーツを支える人材の養成・確保〕

- ・ 「元気とやまスポーツ大賞」の授与 (911)

〔学校等における体育・スポーツの充実〕

- ・ 体力つくりノート作成 (みんなでチャレンジ3015事業) (4,291) ★
- ・ 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 (2,200)
- 〔新〕とやま元気っ子育成事業 (17,327)
- ・ スポーツエキスパート派遣事業 (15,857)

〔全国や世界で活躍できる選手の育成〕

- 〔拡〕元気とやまスポーツ道場開催事業 (18,000)
- 〔拡〕駅伝・サッカー・野球強化事業 (20,000)
・ 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業 (7,605)
- 〔新〕富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 (9,105)



「富山スタンダード」の推進

★「富山スタンダード」とは、富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取組みや環境整備です。（明日のとやま教育創造懇話会提言（H21.1月）において、推進を提唱）

小・中学校

高等学校

家庭・地域

ふるさとに対する
誇りと愛着を持つ

ふるさと読本の活用

- ・小学校などでの「ふるさととやまの人物ものがたり」の活用

拡 高校生郷土史・日本史学習教材作成事業

- ・平成24年度の実施に向けた試作補助教材による試行の拡大、教員研修の実施

ふるさと学びあい推進事業

- ・ふるさとの学びを推進する指導者を養成し、「ふるさととやま発見教室」を開催

拡 公民館子どもふるさと自然体験事業

- ・公民館を中心に子どもたちの自然体験やふるさと学習を推進

ふるさと教育推進事業「ふるさとづくり県民フォーラム（仮称）」の開催、表彰の実施

拡 小学校専科教員等配置事業

- ・理科、音楽等の専科教育の非常勤講師を配置
 - 小3・4年生について時数及び配置数を大幅増
〔小3・4年30名・2時間/週→36名・8~12時間/週(専任)〕
〔小5・6年30名・12時間/週を継続〕

中1学級支援事業

- ・中1ギャップに対応するため、非常勤講師(20名)を配置

中1・35人学級選択制導入事業

- ・中1・35人学級選択制実施対象校の授業時数増に対応するため、非常勤講師(14名)を配置

拡 とやま型学力向上総合支援事業

- ・市町村教育委員会の学力向上の取組に対する総合的な支援、活用に関する問題を作成し全小学校に配付

みんなでチャレンジ3015事業

- ・独自の「体力つくりノート」を活用した小学生の運動・体力づくり

新 雄峰高校の移転改築整備

- ・地域に開かれた定時制・通信制高校の中核校として整備
不登校等の学びなおしを支援する新しい学習システムの導入、生涯学習カレッジ富山地区センターの併設など

新 高等特別支援学校の整備

- ・軽度知的障害のある生徒の就労支援を目的とした高等特別支援学校2校の実施設計

社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業

- ・中学2年生が1週間、地域で職場体験、福祉・ボランティア活動等に取り組む。

新 ケースアドバイザーの派遣

- ・スクールソーシャルワーカーへの指導、助言等

拡 とやま科学オリンピックの開催

- ・小、中、高校生を対象に人文・社会科学分野も含め、実験・観察を取り入れた富山ならではの大会の開催



探究科学科の開設

- ・平成23年4月に、富山・富山中部・高岡高校3校に「探究科学科」を開設
- ・探究科学科の教育活動の充実のための支援、必要な教員の県単措置(3名)

新 とやまの県立学校元気創造事業

- ・平成22年度に全ての県立学校が策定した中長期ビジョン（科学教育、キャリア教育、ものづくり学等）に基づく取組の支援



拡 ものづくり中核校の整備の推進

- ・実習棟の整備、新カリキュラムに基づく先端技術の機器等の設備・備品の整備

教師の学び支援塾事業

- ・退職教員等を指導者とした若手教員の自主的な研修による指導技術や教育理念等を継承

教師力向上支援事業

- ・海外における教育事情視察への派遣と国内での大学や企業等での自主的研修への支援

拡 親を学び伝える家庭教育推進事業

- ・「親学びプログラム」の事例追加、指導者養成講座、PTAとの連携、インターネット講座等

とやまっ子生活習慣推進事業

- ・中学校区毎の基本的生活習慣の確立に向けた取組の推進

新 富山型教員養成プログラム研究開発事業

- ・本県の学校現場が求める教員の養成、資質向上を推進するため、富山大学と連携した調査検討
「教員養成課程検討会（仮称）」の設置
教員養成プログラム開発
- ・教育支援人材サポートバンク（仮称）の構築

家庭教育かわら版事業

- ・家庭教育に関する情報誌「ほっとタイムス」年3回配付



家庭、学校、地域の
教育力の向上

少人数教育の推進

～少人数学級と少人数指導をよさを取り入れた教育効果の向上～

- 学校現場での柔軟な対応ができる事業の実施
- 工夫を凝らした教育指導の実施

中
学
校

○中1・35人学級選択制の実施

- ・学校の実情により少人数(35人以下)学級又は少人数指導を弹力的に選択
- ・対象校の授業時数の増に対応するための非常勤講師の配置

○中1学級支援講師の配置

- ・中1ギャップに対応するための非常勤講師の配置

○各年生での少人数指導

- ・チームティーチングや習熟度別指導などの実施

教科担任制への円滑な接続

6年生

拡 専科教員の配置

(理・音・図・体)
H22:30名→H23:66名

5・6年生

- ・専門性が生きる教科における高度な技能や技術を求める児童への対応

3・4年生

- ・理科学習がはじまるなど実技系教科の専門性が高まり、技能差が拡大する前の指導と支援

小
学
校

1年生

教育効果の向上

3~6年生での少人数指導

チームティーチングや習熟度別指導などの実施



1年生及び2年生での35人以下学級の実施

- ・基本的な生活習慣や基礎的な学習態度を身に付ける、きめ細かな指導を行える環境づくり

平成23年度とやま型学力向上総合支援事業

新

1 学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業 市町村教育委員会の取り組みをもとに支援

全市町村共通の取り組み

- ・実践研究拠点校の指定（市町村で指定）
- ・授業の改善（授業における課題の明確化、成果の確認）
- ・全国学力・学習状況調査の分析結果を活用し指導改善
- ・活用に関する力の指導の充実（調査問題の活用）
- ・学習に対する意欲・態度の向上
- ・家庭学習の充実



<市町村の状況に応じた取り組み例>

- ア 推進体制の整備
 - ・学力向上対策委員会（仮称）の設置
- イ 優れた指導法の研究・集積
 - ・学力向上につながる授業の研究開発
 - ・成果のみられた指導法の集積・追実践
- ウ 優れた指導法普及・啓発の研修会実施
 - ・学習指導、家庭学習の充実に向けて
- エ 検証・分析
 - ・学力学習状況、家庭学習の実施状況を調査し「○市学び△ヶ条」等の作成
 - ・市町教育センターで学力調査、小・中教研テストの結果を分析し対策・検討

新

2 学力診断活用問題（B問題）チャレンジ事業（国・算）

- ・活用に関する力を評価する問題を作成

新

3 学力調査結果分析・活用事業

- ・学力・学習状況調査結果の入力分析
- ・学力向上研修会実施
- ・分析支援ソフト作成

4 学力向上推進チーム

- ・教育事務所と共に学力向上施策を推進
- ・学力・学習状況調査の問題分析、県データの傾向と課題分析、分析支援ソフト作成
- ・実践研究拠点校の指導支援、学力向上かわら版「あしすとYELL」の発行
- ・市町教育センターへの指導支援、学力向上研修会の計画運営、速報・報告書の作成

5 単元確認問題(理科)の作成

- ・H23は小3～6年：理科、中1～3：理科を新たに作成、Web上に掲載
(H22は小3～6年：国語・算数、中1～3：数学を作成)
- ・各学校における、活用を促進

6 教育事務所指導主事による指導

- ・授業改善の視点（課題の明確化、書いて考える活動の充実、授業の成果の確認）や、活用に関する力を高める指導法、学力調査の授業での活用、家庭学習の充実 等
- ・効果的な取り組みを学力向上推進チームと連携し指導助言

7 学力診断サポート事業

- ・小教研、中教研の作間に大学教授等が指導する補助事業（問題の質の向上）

いじめ・不登校等への対策の推進

教員の指導力の向上

拡 ネットパトロール事業

- ・ネット監視員が不適切な書き込み等を検索
- ・携帯専用サイトへの対策も実施
- ・ネットパトロール実践事例を集積

ケータイネットトラブル等対策

- ・教職員や保護者向けのインターネット等に関するトラブル対応資料を県ホームページで提供
- ・携帯電話等に関する研修会へ講師を派遣
- ・携帯電話からアクセス可能なトラブル対応サイト「ネットあんしん富山」での情報提供



生徒育成サポート事業

- ・学校リスクマネジメントに係る弁護士の派遣
- ・児童生徒育成支援会議の開催(困難事例の協議)

教育相談の充実・強化

スクールカウンセラーの配置

- 全公立中学校(81校)
- 公立小学校(20校)
- 県立高校
 - ・拠点8校(他は巡回支援)
 - ・緊急支援

教育事務所管理カウンセラーの配置

- ・小中学校への機動的な派遣
- ・小中学校の緊急支援にも対応

カウンセリング指導員の配置(31校)

教育相談を主務とする教員を配置

子どもと親の相談員の配置(16小学校)

24時間相談(いじめ等)電話の設置(総合教育センター)

学校・保護者・地域の連携

いのちの教育総合支援事業

- ・いのちの先生による講話
- ・いのちの教育講演会(教員、保護者対象)
- ・希望する学校にいのちのメッセージカード配布(メッセージカードにより親子の交流)



拡

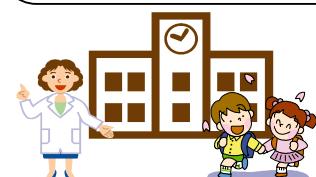
スクールソーシャルワーカー活用事業

- ・社会福祉士等の専門家が家庭へ働きかけ、関係機関等との連携により問題を解決
- ・市町村に派遣

新

いじめ・不登校対策アシスト事業

- ・ケースアドバイザーの派遣
- ・専門家の活用リーフレットや相談電話案内カードの配布



いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応

家庭や地域における健やかな子どもの育成

親の
「学びあい」

家庭の教育力の向上

親子の
「ふれあい」

(拡) 親を学び伝える家庭教育推進事業

- 幼・保の親対象、親学び講座
- 企業内家庭教育講座
- 親学び指導者養成

(拡) 親学びプログラム事例追加 (29→37事例)

(新) P T A 親学び連携事業

(新) 働く人のインターネット家庭教育講座

○ 家庭教育かわら版事業

・情報紙「ほっとタイムス」を
年3回発行 各7万部

○ 子どもの読書活動推進事業

○ 家庭教育総合相談事業

(電話相談、メール相談、家庭教育カウンセリング
子育てネット！とやまホームページ)

○ とやまっ子生活習慣推進事業

・全81中学校区で実施

(拡) 公民館子どもふるさと自然体験事業

(再掲)

○ 「朝から元気とやまっ子」 食育・健康教育推進事業



学校

幼稚園・保育所

社会教育関係団体

公民館

家庭

子育て支援関係者

子育てサークル

経済団体

企業

地域の教育力の充実

○ とやまっ子生活習慣推進事業(再掲)

○ 放課後子ども教室推進事業

(拡) 公民館子どもふるさと自然体験事業

○ 企業内家庭教育講座の開催(再掲)

○ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業

○ 高校生インターンシップ制度推進事業



社会全体の
「支えあい」

スポーツの振興

目 標
誰もがそれぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界で活躍していること



県民がスポーツに親しむ環境づくり

スポーツを楽しむ環境づくり

- 新 県総合体育センターの設備整備
・とやまスポーツ情報ネットワーク活用

総合型スポーツクラブの育成

- 新 総合型クラブ育成事業
・広域スポーツセンター事業

スポーツへの参加を促す機会づくり

参加機会の拡充・奨励によるスポーツ人口の拡大

- 新 元気とやまスポレク推進事業
・県スポーツフェスタ、元気とやまウォークラリー開催

全国的・国際的大会等の開催及び選手への支援

- ・全国的・国際的大会開催補助事業
・国民体育大会へ派遣

スポーツを通じた国際交流の推進

- ・環日本海インターハイ親善交流大会への選手団派遣



スポーツを支える
人材の養成・確保

スポーツ指導者の養成・確保

指導者の養成・資質向上

- ・県体育指導委員研修会等の開催
・教員の体育実技講習会等の開催

顕著な活躍をした個人、団体への顕彰

- ・元気とやまスポーツ大賞の授与

スポーツ団体の育成・支援

- ・県体育協会、県生涯スポーツ協議会の活動支援
・県中体連、県高体連、県スポーツ少年団の活動支援

学校等における
体育・スポーツの充実

運動好きでたくましい子どもの育成

- 新 とやま元気っ子育成事業(巡回指導)
・体力つくりノート「みんなでチャレンジ3015」事業



運動部活動の活性化

- ・スポーツエキスパート派遣事業
・運動部活動スーパーコーチ派遣事業

全国や世界で活躍できる
選手の育成

競技力の維持と向上

- ・競技団体ごとの強化拠点整備
・企業・地域クラブチーム支援

指導者の資質向上と競技力向上のサポート

- 新 富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業
新 元気とやまスポーツ懇話会の開催
・富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進
・トップアスリート育成・強化事業
・強化指定選手スポーツ医・科学サポートの推進



平成 23 年度

政策体系別重点施策

I 家庭や地域における健やかな子どもの育成

政策目標： 子どもたちが、家族や地域の人々との触れ合いのなかで、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、精神的に自立した若者に成長していくこと。

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

子どもの成長を支える最も基本である家庭機能の向上を図る。
そのために、親が自信を持って子育てを行い、子どもに社会的マナーや善惡の判断力、思いやりの心などをはぐくむよう、親の学びの普及に努めるとともに、親子のふれあいや体験活動への支援、望ましい生活習慣づくりについての啓発を推進する。

(1) 親の学びの支援

- ・ **■親を学び伝える家庭教育推進事業**
 - ・ **とやま親学び支援事業**
子育てに不安や悩みをもつ親を支援するため、親の役割や家庭教育について学ぶ「親を学び伝える学習プログラム（親学びプログラム）」の普及・啓発講座を、教育関係団体（幼・保）等との連携により開催する。



親を学び伝える学習プログラムを使った講座

- ・ **家庭教育推進企業連携事業**
経済団体等と連携して、企業において家庭教育講座を開催する。
- ・ **親学び指導者養成講座**
時代に即した親学び支援に関する講座を開催し、親学びプログラムの指導者の養成及び資質の向上を図る。
- ・ **■親学びプログラム拡充事業**
より時代に合うよう、親学びプログラムを29事例から37事例程度に拡充する。
- ・ **⑥P T A親学び連携事業**
単位P T Aや地区P T Aで親学び講座の開催や、指導者の情報交換会等を行う。
- ・ **⑥働く人のためのインターネット家庭教育講座**
インターネット市民塾で家庭教育に関する講座を公開する。

（生涯学習・文化財室）

- 家庭教育総合相談事業

家庭教育カウンセリング、子育てほっとライン（電話相談）、インターネットを活用した子育て情報バンク「子育てネット！とやま」など総合的な相談体制を推進する。

（生涯学習・文化財室）

- 家庭教育かわら版事業

しつけや望ましい生活習慣、親子のふれあいなどの家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」を年3回発行し、幼稚園・保育園児から小学校2年生までの保護者等に配布する。

（生涯学習・文化財室）

(2) 親子のふれあいや体験活動への支援

- 子どもの読書活動推進事業 [P18にも記載]

家庭・地域・学校における子どもの自主的な読書活動を推進するため、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド絵本ランドの開催を支援する。

- 公民館子どもふるさと自然体験事業 [P13にも記載]

幼児から中学生を対象に、公民館による子どもたちの身近な自然体験やふるさと学習を推進する。

（生涯学習・文化財室）



公民館を中心とした自然体験事業
(親子で田植えにチャレンジ)

(3) 望ましい生活習慣の定着

- とやまっ子生活習慣推進事業 [P24にも記載]

中学校区ごとに課題を設定し、学校、家庭、地域が連携して、基本的生活習慣の確立に向けた取組みを実施する。

（生涯学習・文化財室、小中学校課）

- 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P23, 33にも記載]

早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。

（スポーツ・保健課）

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

地域の子どもを地域で育てる意識の向上を図り、地域において魅力ある子どもの居場所を確保するとともに、子どもが地域の人々とふれあい、豊かで美しい自然を体験するなど、子どもたちの心の豊かさや社会性をはぐくむ多様な活動を促進する。

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

- 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちの学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を推進する。

(生涯学習・文化財室)



放課後子ども教室（読み聞かせ）

(2) 地域に学ぶ活動の推進

- 公民館子どもふるさと自然体験事業 [P12にも記載]

幼児から中学生を対象に、公民館による子どもたちの身近な自然体験やふるさと学習を推進する。

- 高校生あつたかハートスキルアップ研修会事業 [P33にも記載]

保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識を醸成する。

- 子どもとやま県議会事業

子どもたちの代表40人が県議会議事堂において、身近で学んだことや体験したこと題材に、将来の富山県や日本、世界について、感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。

(生涯学習・文化財室)

(3) 青少年教育施設の運営

- 青少年自然の家運営事業

自然環境の中での集団生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、呉羽青少年自然の家及び砺波青少年自然の家を運営する。

- 立山荘運営事業

県内小学校等による集団立山登山や観光客の宿泊・休憩施設として立山荘を運営する。

(生涯学習・文化財室)

II 学校教育の充実

義務教育等の充実

政策目標： 小・中学校では、生涯にわたる人間形成の基本と将来の自立に必要な力を培い、個性と創造性を伸ばす教育が行われていること。

1 富山の教育の継承と創造

教育熱心な県民性、優れた教育実践、豊かな自然や文化に恵まれた教育環境などの特性を活かした富山の伝統ある教育力の継承とその発展・創造を図るために、教育振興方策の検討、学校運営改善、教育資源の活用等を推進する。

(1) 学校運営の改善

[富山県教育の振興]

- ・新教育振興基本計画の策定 [P29にも記載]

生涯学習やスポーツなども含めた本県が目指す教育の姿や施策（富山スタンダード）の方向性などを総合的・体系的に示す「富山県教育振興基本計画（仮称）」を策定する。

- ・ 教育タウンミーティング開催事業 [P29にも記載]

ふるさとを愛し、チャレンジ精神で富山の未来を切り拓き、世界に羽ばたく人材を育てるため、富山ならではの教育活動の推進、家庭・学校・地域の連携など、本県教育の充実策について、幅広く県民のご意見を伺うタウンミーティングを開催する。

(教育企画課)



タウンミーティング（魚津会場）

- ・ 明日のとやま教育創造基金の活用 [P29にも記載]

基金の活用により、教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進する。

(県立学校課)

[学校運営の改善]

- とやま型学校評価システムの推進

小・中学校の教育活動について的確に評価を行い、その結果を公表する「とやま型学校評価システム」を全公立小中学校において実施する。併せて、学校評議員制度の導入促進を図る。

(小中学校課)

- 学校パワーアップ推進会議 [P 35, 40 にも記載]

教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2011（仮称）」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。

(教職員課)

(2) 富山の教育資源の活用

[ふるさと教育の推進]

富山の歴史や先人の業績を学び郷土への愛着と誇り、感動や感謝の心をはぐくむとともに、様々な体験活動によりたくましく豊かな心を育てる。

- 郷土の先人や歴史、産業に関する学習活動の推進

郷土の先人 54 人を紹介した小学校高学年向けの読み物資料「ふるさととやまの人物ものがたり」を社会科のほか、道徳の時間、総合的な学習の時間や朝読書等において活用し、ふるさと教育の推進を図る。

- 総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等の推進

(小中学校課)



'ふるさととやまの人物ものがたり'

- ふるさと教育推進事業 [P 43 にも記載]

普及啓発を図るための「ふるさとづくり県民フォーラム」（仮称）の開催や優れた取組み実績のある個人・団体の表彰を行う。

(教育企画課)

[優れた教育手法の継承]

- 教師の学び支援塾事業 [P 18, 29, 37 にも記載]

教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。

(県立学校課)

[県内教育研究団体との連携]

- 県内各種教育研究団体等への活動助成 [P 30 にも記載]

(県立学校課)

2 確かな学力の育成

教職員定数の改善、中1・35人学級選択制の実施など少人数教育の拡充、「とやま型学力向上プログラム」の推進、教員の授業力向上対策等により、知識・技能を活用する力やコミュニケーション能力を含めた確かな学力を育成する。また、小学校外国語活動など、新たな学習指導要領への対応を着実に進める。

(1) 教職員定数の改善

教職員定数を増加し、少人数教育の充実や特別支援教育の充実等に取り組む。

(教職員課)

(2) 少人数教育の推進

児童生徒へのきめ細かな学習指導や生活指導を行うため、少人数学級や少人数指導による少人数教育を推進する。

- 小学校1年生及び2年生での35人以下学級の実施
小学校低学年において、子どもたちが基本的な生活習慣や基礎的な学習態度を身に付けられる、きめ細かな指導を行える環境を整備する。
- 小学校3～6年生で35人を超える学級に教員や非常勤講師を配置し、少人数指導を実施
- 地域小学校専科教員等配置事業

理科・音楽等の専科教育の一層の充実を図るために、理科学習が始まるなど実技系教科の専門性が高まる小学校3、4年生について、理科を中心とした時数及び配置数の大幅な拡充(県単独で36名増)を行うほか、発達障害のある児童生徒への対応を支援する教員等を配置する。



小学校専科教員（音楽の授業）

- 中1・35人学級選択制導入事業

中学校1年生において、学校の実情により少人数(35人以下)学級又は少人数指導を弾力的に選択できる中1・35人学級選択制を引き続き実施するほか、対象校の授業時数増に対応するため、非常勤講師を配置する。

- 中1学級支援事業

いじめ、不登校が急増する中学1年生の学校生活への適応支援を行うため、中1学級支援講師を配置する。

(教職員課)

(3) 学力の定着と向上

[児童生徒の学力向上対策と新学習指導要領への対応]

- ・ 國とやま型学力向上総合支援事業（小・中学校）
 - ・ 全国学力・学習状況調査等の結果を分析し、学校改善、授業改善に有効に活用するための体制を整備する。
 - ・ 新たに市町村教育委員会の学力向上の取組みに対して総合的な支援を行うなど、「とやま型学力向上プログラム」を充実、定着させることにより、児童生徒の確かな学力の育成を図る。

(小中学校課)



とやま型学力向上プログラム
(生徒同士の学びあい)

- ・ 國とやま科学オリンピックの開催 [P30にも記載]

子どもたちの科学に対する関心を高めるとともに、科学的才能を見出して伸ばすことを目的に、実験・観察も取り入れ、人文・社会科学分野も含めた幅広い思考力を問う「とやま科学オリンピック」を開催する。

(教育企画課)

- ・ 理科支援員等配置事業（小学校）[P26にも記載]

小学校5、6年生の実験等理科の内容充実を図るため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。

- ・ 小学校外国語活動指導力向上研修事業[P18, 38にも記載]

小学校高学年における外国語活動の必修化に伴い、教員の研修を行う。

(小中学校課)

- ・ 小学校外国語活動協力員配置事業（学校支援事業）[P40にも記載]

小学校外国語活動の教材作成や発音指導補助ができる協力員を配置する。

- ・ 学習環境整備支援員配置事業（学校支援事業）[P40にも記載]

新学習指導要領に対応した理数教育等の充実を図るため、教材作成等を行う支援員を配置する。

(教職員課)

- 基礎的な学力の定着

県内全ての小・中学生が共通の問題に取り組む「漢字・計算チャレンジテスト」や「中学生レッツチャレンジ」の実施、個に応じたきめ細かな指導の充実、朝学習や夏休み中の学習相談の実施等の取組みを行う。

(小中学校課)

- 子どもの読書活動推進事業 [P12にも記載]

家庭・地域・学校における子どもの自主的な読書活動を推進するため、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド・絵本ランドの開催を支援する。

(生涯学習・文化財室)

[教員の授業力向上対策]

- 教師の学び支援塾事業 [P15, 29, 37にも記載]

教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。

(県立学校課)

- 小学校外国語活動指導力向上研修事業 [P17, 38にも記載]

小学校高学年における外国語活動の必修化に伴い、教員の研修を行う。

- 小中学校授業力向上対策事業

小・中学校教員の授業力向上のための研究活動を支援する。

- 学びのアシスト推進事業（小学校）[P26にも記載]

富山大学と連携し、教員志望大学生を学習補助者として小学校に派遣し、児童の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。

(小中学校課)

(4) 情報化・国際化への対応

[情報化への対応]

- 「とやまマルチネット」を活用した教育の情報化の推進 [P35にも記載]

県域高速回線網「とやまマルチネット」による、全県立学校に整備された校内LANやコンピュータ等のICT学習環境を活用して、教科指導において学力の向上を図るとともに、情報化に対応した新しい資質の育成に向けた情報教育を進めるなど、ICTを活用した教育を充実する。

(県立学校課)

- 情報教育に関する研究や研修等の充実 [P36にも記載]

インターネットやICT環境を活かす教員のICT活用指導力の向上に向けた教育研究及び研修を充実する。

- ・小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた教育情報データベースの活用
- ・インターネットやICTを活用した授業方法に関する教育研究
- ・情報活用の実践力や情報モラル等情報社会に参画する態度を育てる情報教育に関する教育研究とこれらの実践的指導力を育てる研修

(教育企画課)

- ICT支援員配置事業（学校支援事業）[P 36, 40にも記載]
 - インターネットやコンピュータ等ICT学習環境を活用した授業等を円滑に行うための支援員を配置する。

(教職員課)

[国際化への対応]

- 外国人児童生徒に対する日本語指導や生活適応指導等の充実
 - 「外国人児童生徒教育の手引」等の作成、市町村外国人児童生徒就学担当者研修会の開催、外国人児童生徒の多い学校への外国人相談員の配置などを行う。
- 外国人児童生徒適応支援員配置事業（学校支援事業）[P 40にも記載]
 - 外国人児童生徒の学習や生活の援助を行う支援員を配置

(教職員課、小中学校課)

(教職員課)

3 健やかな心と体の育成

子どもの心と体の健やかな育成のため、悩み等への相談体制の充実や教員の相談能力の向上を図るとともに、児童生徒の規範意識や社会性を高める体験活動や運動習慣の定着を図る取り組みを進める。

特に、いじめ・不登校等の問題については、その未然防止と早期対応のため、相談体制の一層の充実、家庭や地域との連携強化に取り組む。

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応

[いじめ総合対策事業 ーいじめ問題への総合的な対策の実施]

- 小学校へのスクールカウンセラー配置
 - 小学校（20校）にスクールカウンセラーを配置し、教員、児童生徒、保護者等からの相談に対応する。
- 中学校へのスクールカウンセラー配置
 - 県内全公立中学校81校にスクールカウンセラーを配置する。そのうち31校には「カウンセリング指導員」も配置する。
- 教育事務所管理カウンセラーの配置
 - 教育事務所に臨床心理士等の専門家を配置し、スクールカウンセラー未配置校など、支援が必要な学校への一定期間の派遣や困難事例の指導を実施する。（小中学校課）

- スクールソーシャルワーカーの派遣
教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有する社会福祉士等の専門家を市町村に派遣し、問題を抱える児童生徒の家庭環境等の改善を支援する。
- ~~いじめ・不登校対策アシスト事業~~
学校におけるいじめ・不登校等の問題解決能力の向上のため、ケースアドバイザーの派遣や各種対策事業の普及啓発を実施する。
- ~~ネットパトロール事業~~ [P32にも記載]
ネット監視員を総合教育センターに常駐させ、年間を通じたネットパトロールとともに、新たに携帯電話専用サイト対策を実施する。
- 24時間相談電話（いじめ等）の設置 [P32にも記載]
児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。
- いのちの教育総合支援事業
いのちの先生の派遣、いのちの教育講演会の開催及びいのちのメッセージカードの配布等を通して、学校と家庭が一体となった、いのちの教育の推進を支援する。

(小中学校課)



保護者からの「いのちのメッセージカード」

[指導・相談体制の充実]

- 生徒育成サポート事業 [P32にも記載]
 - ・「児童生徒育成支援会議」の開催
 - ・学校リスクマネジメントに係る弁護士の派遣
- 問題を抱える子ども等の自立支援事業
不登校やひきこもり等児童の問題行動に対応するため、訪問指導員を県総合教育センターに配置し、市町村の適応指導教室や自立支援教室等を支援する。
- 子どもと親の相談員の配置
県内16小学校に、児童や親が気軽に相談できる「子どもと親の相談員」を配置する。
- 生活指導主事の配置
各教育事務所にいじめや不登校等の問題に専門的に対応する生活指導主事を配置する。

(小中学校課)

(教育企画課、教職員課)

- 心のサポーター派遣事業（小・中学校）〔P26にも記載〕
富山大学と連携し、教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手や悩みなどの相談相手をする「心のサポーター」として派遣する。
(小中学校課)
- 子どもほっとライン事業
電話や電子メール等により子どもたちの悩みや質問に応える相談活動を行う。
(生涯学習・文化財室)
- 児童生徒の自己指導能力の育成
児童生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
- ④人権教育研究推進事業
学校における人権教育に関する指導方法の改善・充実のため、モデル校を指定し、実践的な研究を行う。
(小中学校課)
- 人権教育の推進〔P34, 42にも記載〕
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。
(生涯学習・文化財室)

(2) 社会への対応

- 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校81校）〔P27にも記載〕
中学校2年生が、地域で連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取組むことにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、たくましく生きる力を身につけることを目指す。

(小中学校課)



社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業
(看護師体験)

- 児童生徒が主体的に進める活動への支援
福祉・ボランティア活動や職場体験活動、児童生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。
 - 社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などのはぐくみ
学校の教育活動全体を通して、児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。
- (小中学校課)

(3) 体験学習の推進

[ふるさと学習や地域交流の推進]

- 郷土に対する理解や愛着心のはぐくみ
社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動、総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等を促進する。
 - 日本海ゆめ航海
小・中学生の親子などを対象として実習船「雄山丸」での体験航海を実施する。
- (小中学校課)
- (県立学校課)



日本海ゆめ航海

海洋探検教室（水圧実験）

[芸術・文化に親しむ心の育成]

- 学校巡回劇場（小・中学校）
小・中学生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操をはぐくむ。
- 中学校文化連盟等の支援
中学校文化連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。
- 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進 [P31にも記載]
全国コンクール等の出場者への支援を行う。

(生涯学習・文化財室)

- 「ふるさと文学」情景作品の募集（中・高等学校）〔P31にも記載〕
(生涯学習・文化財室)
- 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた生徒の顕彰
〔P31にも記載〕(教育企画課)

(4) 児童生徒の健康づくり

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- 体力つくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業〔P48にも記載〕
幼稚期からの体力向上を図るプログラムに基づいた体力つくりノート（小学生対象）を作成し、小学校で配布する。
- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業〔P28, 48にも記載〕
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校の体育の授業補助として派遣する。
- とやま元気っ子育成事業〔P49にも記載〕
指導員がきときと君と一緒に小学校等を巡回し、楽しい運動遊びや「きときと夢体操」を指導する。
- 基礎体力や運動技能の向上を図るとともに、運動の楽しさや喜びを味わえる体育・スポーツ活動を推進する。
(スポーツ・保健課)

[運動部活動の振興]

- スポーツエキスパート派遣事業（中・高等学校）〔P28, 32, 49にも記載〕
学校の運動部活動へスポーツエキスパート（地域の優れたスポーツ指導者）を派遣する。
- 生徒数の減少や完全学校週5日制への対応〔P32にも記載〕
複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。
(スポーツ・保健課)

[望ましい生活習慣の定着]

- 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔P12, 33にも記載〕
 - 早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
 - 健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した保健指導や専門医と連携した健康管理の充実を図る。
 - 栄養教諭等による食に関する指導を実施する。
- これらを学校・家庭・地域の連携により推進する。
(スポーツ・保健課)

- 栄養教諭の配置の拡充 (教職員課)
- とやまっ子生活習慣推進事業 [P 12 にも記載]
中学校区ごとに課題を設定し、学校、家庭、地域が連携して、基本的生活習慣の確立に向けた取組みを実施する。
(生涯学習・文化財室、小中学校課)

[健康教育の推進]

- 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P 33 にも記載]
児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。
また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。

(スポーツ・保健課)

4 特別支援教育の充実

発達障害を含めた障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うとともに、県立学校教育振興計画基本計画に基づく改革に取り組む。

(1) 特別支援教育改革の推進

[県立学校教育振興計画の推進]

- 県立学校教育振興計画推進費 [P 29 にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。また、高等特別支援学校開設の準備を進める。
- 新とやまの県立学校元気創造事業 [P 30, 31, 33, 34 にも記載]
すべての県立学校が中長期ビジョンの実現のために実施する実効性のある取組みを支援する。

(県立学校課)

(2) 障害のある子どもの教育の充実と支援体制の整備

- 富山県特別支援教育総合推進事業
幼・小・中・高・特別支援学校に在籍する障害により特別な支援を必要とするすべての子どもに対し、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うため、特別支援教育の体制整備を総合的に推進する。

(県立学校課)

- 富山型デイサービス・特別支援学校連携事業

特別支援学校と、特別支援学校在籍児童生徒が利用している富山型デイサービス及び関係部局が連携を深めることにより、特別支援学校在籍児童生徒の共通理解を図り、「個別の教育支援計画」の作成や、余暇活動、進路指導の充実を図る。

- 特別支援学校インターンシップ推進事業

特別支援学校高等部生徒の職業的な自立のために、職場や就業体験先企業の開拓、実習における職場適応等の支援、就職後のアフターケアの実施等を推進する。

- 特別支援学校医療的ケア体制整備事業

日常的に「医療的ケア」を必要とする児童生徒が多数在籍する特別支援学校へ看護師を配置し、児童生徒が健康で安全に学校教育を受けることができる環境を整備する。

- スタディ・メイトサポート事業 [P28 にも記載]

小・中学校等に在籍する発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒を支援するため、スタディ・メイト（特別支援教育支援員）を特別支援学校において養成する。

また、スタディ・メイトコーディネーターを配置し、スタディ・メイト配置校を巡回指導するとともに連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。

併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。

- スタディ・メイトジュニア（学生支援員）の派遣（小学校）[P26 にも記載]

富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童を支援し、教育の充実を図る。

- 特別支援学校就労支援事業

コーディネーターの配置により、就業体験や就職受入企業の拡大等を推進する。

- 特別支援学校通学運営費

特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担軽減、保護者の送迎に対する負担軽減を図る。（通学バスを2台新規購入）



(県立学校課)

となみ総合支援学校スクールバス

- ・ **新高等学校特別支援教育推進事業** [P32にも記載]

特別支援教育専門支援員を配置し、高等学校を巡回し、授業支援や専門的立場から指導助言を行い、高等学校の特別支援教育の充実を図る。

(県立学校課)

(3) 共生・共育の推進

- ・ 特別支援学校ふれあい交流活動事業

障害のある子どもと、障害のない子どもや地域の人々との交流及び共同学習を支援し障害のある子どもの経験を広げ社会性を豊かにする。

(県立学校課)

(4) 安全、安心、快適な教育環境の整備

[県立学校の整備推進]

- ・ 特別支援学校の改築（富山総合支援）、高等特別支援学校開設に係る実施設計、校舎等修繕、トイレ環境の改善、グリーンカーテン整備、教育設備の整備などを進める。

(教育企画課)

5 県民みんなで育てる教育の推進

学校と家庭や地域、大学等が一体となり、全ての県民が協力して、地域の宝である子どもの健全な成長を支援する取り組みを促進する。

(1) 地域、大学等との連携の促進

[富山大学との連携による取り組み]

- ・ 学びのアシスト推進事業（小学校）[P18にも記載]

富山大学の教員志望大学生を活用し、児童の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。

- ・ 理科支援員等配置事業[P17にも記載]

小学校5、6年生の実験等理科の内容充実を図るため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。

- ・ 心のサポーター派遣事業（小・中学校）[P21にも記載]

教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手や悩みなどの相談相手をする「心のサポーター」として派遣する。

(小中学校課)

- ・ スタディ・メイトジュニア(学生支援員)の派遣（小学校）[P25にも記載]

富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童を支援し、教

育の充実を図る。

(県立学校課)

- 教員相互の連携協力 [P 39 にも記載]

富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。

一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。

(教育企画課、県立学校課、小中学校課)

- ④富山型教員養成プログラム研究開発事業 [P 39 にも記載]

本県の学校現場が求める教員の養成、資質向上を推進するため、富山大学と連携した調査・検討を実施する。

(教育企画課)

[地域との連携による取り組み]

- のびのび5歳児育み事業

子どもたちが幼稚園・保育所から、小学校へと円滑に接続できるようにするために、指導者の資質向上のための合同研修や、保護者、地域の方を対象にした子育て懇談会などを実施するなど、育ちを総合的に支援する。

(小中学校課)



幼・保・小連携事業

(幼稚園年長児と小学1年生の交流)

- 学びの体験オープンハイスクール事業 [P 35 にも記載]

中学校3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするために体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。

(県立学校課)

- 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（県内全公立中学校81校）[P 21 にも記載]

中学校2年生が、地域での連続5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組むことにより、規範意識や社会性を高め、たくましく生きる力を身につけることを目指す。学校、家庭、地域が連携、協力してこの取組みを支える。

(小中学校課)

- スタディ・メイトサポート事業 [P25にも記載]

小・中学校等に在籍する発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒を支援するため、スタディ・メイト（特別支援教育支援員）を特別支援学校において養成する。

また、スタディ・メイトコーディネーターを配置し、スタディ・メイト配置校を巡回指導するとともに連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。

併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。

(県立学校課)

- スポーツエキスパート派遣事業 [P23, 32, 49にも記載]

学校の運動部活動へスポーツエキスパート（地域の優れたスポーツ指導者）を派遣する。

- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P23, 48にも記載]

専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校の体育の授業補助に派遣する。

(スポーツ・保健課)

- 学校運営の支援

教職員OBによる学校図書館や学校行事などの運営を補助するボランティア活動を支援する。

(小中学校課)

(2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保

[登下校時の安全対策]

- 子どもの登下校安全対策事業

登下校時等の子どもの安全を確保するため、スクールガード・リーダーの配置を促進し、学校安全パトロール隊の活動を支援するとともに、通学路巡回を委託し、安全対策を推進する。

(スポーツ・保健課)

[防犯・防災対策]

- 防犯教室、防災教育指導者講習会の開催

学校の実践的な安全教育、防災教育の充実を図るため、教職員等を対象として実施する。

(スポーツ・保健課)

高等学校教育の推進

政策目標：高校では、自らの将来を切り拓いていくための、確かな学力、規範意識や社会性とともに、社会に積極的に貢献しようとする意欲と態度を身につける教育が行われていること。

1 高校教育改革の推進

社会環境の変化や生徒の個性・価値観の多様化などに対応し、生徒が相互に切磋琢磨し、充実した高校生活を送ることができるよう、県立学校教育振興計画基本計画に基づく改革などに取り組む。

[富山県教育の振興]

- ④教育振興基本計画の策定 [P14にも記載]
生涯学習やスポーツなども含めた本県が目指す教育の姿や施策（富山スタンダード）の方向性などを総合的・体系的に示す「富山県教育振興基本計画（仮称）」を策定する。

- 教育タウンミーティング開催事業 [P14にも記載]
ふるさとを愛し、チャレンジ精神で富山の未来を切り拓き、世界に羽ばたく人材を育てるため、富山ならではの教育活動の推進、家庭・学校・地域の連携など、本県教育の充実策について、幅広く県民のご意見を伺うタウンミーティングを開催する。

(教育企画課)

- 明日のとやま教育創造基金の活用 [P14にも記載]
基金の活用により、教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進する。

- 教師の学び支援塾事業 [P15, 18, 37にも記載]
教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。

(県立学校課)

[県立学校教育振興計画の推進]

- 県立学校教育振興計画推進費 [P24にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。また、高等特別支援学校開設の準備を進める。

(県立学校課)

- ・ **新とやまの県立学校元気創造事業** [下段, P 24, 31, 33, 34 にも記載]
すべての県立学校が中長期ビジョンの実現のために実施する実効性のある取組みを支援する。
 - ・ 探究学科の充実・指導教員養成 [P 38, 39 にも記載]
探究学科における大学院生の活用等探究的な学習の充実と指導教員の指導力向上研修等を実施する。

(県立学校課)

[県内教育研究団体との連携]

- ・ 県内各種教育研究団体等への活動助成 [P 15 にも記載]

(県立学校課)

2 自立する力を伸ばす教育の充実

生徒の自ら学び考える力や学ぶ意欲の向上を図るとともに、豊かな人間性と創造性をもって、自らを律し、社会の変化に主体的に対応できる力を育てる。

(1) 学力の向上**[創意ある教育活動の支援]**

- ・ **新とやまの県立学校元気創造事業** [P 24, 31, 33, 34 にも記載]
すべての県立学校が中長期ビジョンの実現のために実施する実効性のある取組みを支援する。

〈例〉 学力向上（学び直しや発展的な学習など個に応じた確かな学力の育成）、科学教育の推進（大学レベルの実験、先端技術の学習など）等
(県立学校課)

- ・ **とやま科学オリンピックの開催** [P 17 にも記載]

子どもたちの科学に対する関心を高めるとともに、科学的才能を見出して伸ばすことを目的に、実験・観察も取り入れ、人文・社会科学分野も含めた幅広い思考力を問う「とやま科学オリンピック」を開催する。

(教育企画課)

- ・ **資源エネルギー教育推進事業の実施**

資源エネルギー教育を推進するために学習教材の作成や指導方法の工夫改善等について各学校を支援する。
(県立学校課)

[郷土・自国の歴史の理解]

- ・ **高校生郷土史・日本史学習教材作成事業** [P 15 にも記載]

平成24年度のプレ実施に向けた、試作補助教材による試行の拡大と教員研修の実施を行う。
(県立学校課)

[効果的な国際理解教育の推進]

- 外国語指導助手〔A L T〕の配置 [P 32 にも記載] (県立学校課)

(2) 創造性の伸長**[創意ある教育活動の支援]**

- **新とやまの県立学校元気創造事業** [P 24, 30, 33, 34 にも記載]
すべての県立学校が中長期ビジョンの実現のために実施する実効性のある取組みを支援する。
〈例〉 ものづくり教育の推進（ロボットコンテスト等）、コミュニケーション能力の育成（英語プレゼンテーションコンテスト等） 等

(県立学校課)

[文化活動等の促進]

- **全国高等学校総合文化祭富山大会の開催推進**
 - ・ 平成 24 年に本県開催予定の全国大会に向け、専門部の充実強化、事業計画の策定、プレ大会の実施、広報など多岐にわたる業務を着実に進める。
 - ・ 「ふるさと文学」情景作品の募集（中・高等学校）[P 23 にも記載]



富山県高等学校文化祭 2010

〔生徒実行委員が第 36 回全国高等学校
総合文化祭富山大会を P R〕

- **高等学校文化連盟等への支援**

富山県高等学校文化祭開催に係る同連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。

- **文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進** [P 22 にも記載]
全国コンクール等の出場者への支援を行う。

(生涯学習・文化財室)

[学習に対する自発性や挑戦意欲の高揚]

- 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた生徒の顕彰
[P 23 にも記載] (教育企画課)

(3) 国際化への対応

- 高校生の海外派遣事業の実施
- 外国語指導助手〔A L T〕の配置〔P31にも記載〕 (県立学校課)

(4) 生徒指導の充実

- 高校へのスクールカウンセラーの配置
県立高校にスクールカウンセラーを配置し、拠点校でのカウンセリング、その他の高校への巡回支援等を行う。
- 生徒育成サポート事業〔P20にも記載〕
 - ・「児童生徒育成支援会議」の開催
 - ・学校リスクマネジメントに係る弁護士の派遣
- ~~國~~ネットパトロール事業〔P20にも記載〕
ネット監視員を総合教育センターに常駐させ、年間を通じたネットパトロールとともに、新たに携帯電話専用サイト対策を実施する。
- 24時間相談電話（いじめ等）の設置〔P20にも記載〕
児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。 (小中学校課)
- 生徒の自己指導能力の育成
生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
- ~~國~~高等学校特別支援教育推進事業〔P26にも記載〕
特別支援教育専門支援員を配置し、高等学校を巡回し、授業支援や専門的立場から指導助言を行い、高等学校の特別支援教育の充実を図る。
(県立学校課)

(5) 健康・体力づくり**[運動部活動の振興]**

- スポーツエキスパート派遣事業（中・高等学校）〔P23, 28, 49にも記載〕
学校の運動部活動へスポーツエキスパート（地域の優れたスポーツ指導者）を派遣する。
- 生徒数の減少や完全学校週5日制への対応〔P23にも記載〕
複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。
(スポーツ・保健課)

[健康教育の推進]

- 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P 12, 23 にも記載]
 - 早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
 - 地域の専門家や保健関係機関と連携した健康管理の充実を図る。
 これらを学校・家庭・地域の連携により推進する。
- 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P 24 にも記載]
 - 児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。
 - また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。

(スポーツ・保健課)

3 社会人としての意識を高める教育の充実

生徒の社会性や職業観、社会に積極的に貢献しようとする意欲と態度を育成するため、地域との連携も図りながら、職業・ボランティア体験、異年齢交流などの体験的な学習を充実する。

(1) 社会とふれあう心の育成

[社会性、主体性の育成]

- ⑩とやまの県立学校元気創造事業 [P 24, 30, 31, 34 にも記載]
 - すべての県立学校が中長期ビジョンの実現のために実施する実効性のある取組みを支援する。
 〈例〉いのちの教育(在り方生き方を考える教育、ボランティア活動、異年齢交流など)等
- 中高生子育てふれあい体験事業

県立高校1年生全員に家庭科副読本を配布し活用するとともに、生命の尊さや家庭の役割、子育てについて理解を深めるため、乳幼児とのふれあい体験を推進し、「高校生子育て理解講座」を実施する。

また、中学生にも子育てへの関心を持たせるために県内各中学校へ副読本を配布する。

(県立学校課)

- 高校生あつたかハートスキルアップ研修会事業 [P 13 にも記載]
 - 保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識を醸成する。

(生涯学習・文化財室)

- 生徒が主体的に進める活動への支援

福祉・ボランティア活動やインターンシップ、生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。

- 社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などのはぐくみ

学校の教育活動全体を通して、生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。

(県立学校課)

- 人権教育の推進 [P21, 42にも記載]

人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。

このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。

(生涯学習・文化財室)

(2) キャリア教育の推進

[地域産業等との連携によるものづくり人材の育成]

- 新とやまの県立学校元気創造事業 [P24, 30, 31, 33にも記載]

すべての県立学校が中長期ビジョンの実現のために実施する実効性のある取組みを支援する。

〈例〉 キャリア教育推進（企業との連携協力による高度な課題研究、インターンシップなど）

(県立学校課)

[インターンシップの推進]

- 高校生インターンシップ制度推進事業

高等学校が、地域、企業と連携しながら実施し、就業体験を通して生徒に望ましい職業観を身に付けさせる。

(県立学校課)



高校生のインターンシップ

(地域の保育所での就業体験)

[就職支援の強化]

- 就職支援アドバイザー配置事業

就職状況が厳しくなると予想される折、就職支援アドバイザーを4地区に配置し、進路指導主事と連携しながら各学校の就職支援を行う。

(県立学校課)

4 地域に信頼される教育の推進

地域に開かれ信頼される高校教育の推進のため、学校教育情報の積極的な公表などによる学校運営の改善や教育施設環境の整備を推進する。

(1) 学校運営の改善

- 学校評価の推進

学校の教育活動について、的確に評価を行いその結果を公表する学校評価を全県立学校で実施するとともに、その充実を図る。

- 学校評議員事業

学校評議員制度を全県立学校で実施する。

(県立学校課)

- 学校パワーアップ推進会議 [P 15, 40 にも記載]

教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2011 (仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。

・ I C T を活用することによって軽減できる業務の分析を行うとともに、有効な活用方法を検討する。

- 県立学校教員支援員配置事業 [P 40 にも記載]

社会経験等を生かし、教職員の業務を補助する教員支援員を配置する。

(教職員課)

- 学びの体験オープンハイスクール事業 [P 27 にも記載]

中学3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。

(県立学校課)

(2) 魅力ある教育環境づくり

[情報化への対応]

- 「とやまマルチネット」を活用した教育の情報化の推進 [P 18 にも記載]

県域高速回線網「とやまマルチネット」による、全県立学校に整備された校内 L A N やコンピュータ等情報通信機器を活かし、教科指導における学力の向上及び情報教育等の推進に向けたインターネットや I C T が活用できる学習環境の充実を図るとともに、I C T を適切に活用した校務情報化を推進する。

(教職員課、県立学校課)

- 教育研究や研修等の充実 [P18にも記載]

インターネットやICT環境を活かす教員のICT活用指導力の向上に向けた教育研究及び研修を充実する。

 - ・小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた教育情報データベースの活用
 - ・インターネットやICTを活用した授業方法に関する教育研究
 - ・インターネットを活用した保護者・地域等外部に向けた情報発信や情報公開に関する研修 等

(教育企画課)
- ICT支援員配置事業（学校支援事業）[P19,40にも記載]

インターネットやコンピュータ等ICT学習環境を活用した授業等を円滑に行うための支援員を配置する。

(教職員課)

[県立学校の整備推進]

- 高等学校の改築、改修、運動場整備等

高校再編5校の実習棟の整備、雄峰高校の改築等
耐震補強工事
グラウンドの芝生化等の運動場改修、校舎等の修繕
グリーンカーテンの整備等の環境対策等
校内LAN整備、産業教育設備、高校再編の設備整備等

(教育企画課)



雄峰高校の完成予定図

[高校生の修学援助]

- 経済的理由で修学が困難な高校生に対する奨学資金事業を実施

通常の奨学資金制度のほか、保護者の失職などによる家計急変の場合、月額5千円上乗せして貸与する「特別緊急採用による奨学資金貸与制度」などを実施する。
- 県立高校授業料無償化の実施

県立高校授業料を原則として不徴収とする。

(県立学校課)

教員の資質の向上

政策目標：教員については、優れた教育理念や指導技術を継承し、教育への情熱や使命感、教師としての人間性を高めるとともに、今日的な教育課題に対応した実践力や指導力の向上が図られていること。

1 研修の充実

教員が、優れた教育理念や指導技術を継承するとともに、今日的な教育課題に対応した実践力や指導力を向上させることにより、勤勉で質の高い教員が育ち、児童生徒や保護者の教員に対する信頼をゆるぎないものとするため、教員研修の充実や自発的な研修への支援を図る。

(1) 教員研修の充実

- 創意と責任ある教育活動を展開できるよう、学校内における職務や経験等に配慮し、ライフステージに応じた研修や新学習指導要領、情報教育、学校組織マネジメント等、今日的な課題に対応した研修の充実に努める。
特に、初任者研修、6年次教職員研修、11年次教職員研修等の年次研修において、「具体的な事例や体験を通して学ぶ研修」や「教職員としての自覚や使命感・倫理観を高める研修」の充実に努める。
(小中学校課)
- 現職教員を富山大学大学院、上越教育大学大学院へ派遣
(教職員課)
- 大学、研究機関、企業等への内地留学や海外研修の実施
(県立学校課、小中学校課)
- 大学院修学休業制度や認定講習制度を活用した、教員の専修免許状等の取得の促進や資質向上
- 自己啓発等休業制度を活用した、多様な教育課題に対応できる教員の育成
(教職員課)
- 教師の学び支援塾事業 [P 15, 18, 29 にも記載]
教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導など、学校教育における指導上のノウハウについて、研修等を通じて若手教員に伝承する。
- 教師力向上支援事業
今日的な教育課題に対応していく資質を涵養するため、教員を国内外の教育事情視察などに派遣する。
(県立学校課)

- 探究科学科の充実・指導教員養成（^新とやまの県立学校元気創造事業）〔P 30, 39にも記載〕

探究科学科における大学院生の活用等探究的な学習の充実と指導教員の指導力向上研修等を実施する。

(県立学校課)

(2) 専門能力の研鑽

- 小学校外国語活動指導力向上研修事業〔P 17, 18 にも記載〕

小学校高学年における外国語活動の必修化に伴い、教員の研修を行う。

(小中学校課)

- 英語教員を対象とする研修の実施

英語によるコミュニケーションができる生徒の育成のために、教員の指導力向上を図る。

(県立学校課)

- 生徒指導や教育相談にかかわる教員の資質向上

生徒指導セミナーや学校カウンセリング講座等の研修機会の充実を図る。

(県立学校課、小中学校課)

- 進路指導にかかわる教員の資質向上

進路指導講演会、事例発表や校種ごとに分かれての研究協議を実施する。

(県立学校課)

- 司書教諭の配置

すべての 12 学級以上の中・高・高等学校及び特別支援学校に司書教諭を配置するとともに、現職教員の司書教諭資格の取得に努める。

(教職員課)

- 特別支援教育研修の充実

複数の障害に対応した特別支援学校の配置や在籍する子どもの障害の重度・重複化に対応するため教員の資質向上を図る。

(県立学校課)

- 幼稚園教員の資質向上

基本的な生活習慣や態度を育て、豊かな感性や表現力を養う幼児教育の研修を充実する。

(小中学校課)

- 集団登山引率者講習会の開催

安全な登山の実施のため、教員を対象とした講習会を開催する。

(スポーツ・保健課)

(3) 富山大学との連携による取り組み

- 教員相互の連携協力 [P 27 にも記載]

富山大学教員が、県総合教育センターの客員教授等として教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。

一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。

(教育企画課、県立学校課、小中学校課)

- 新富山型教員養成プログラム研究開発事業 [P 27 にも記載]

本県の学校現場が求める教員の養成、資質向上を推進するため、富山大学と連携した調査・検討を実施する。

(教育企画課)

- 探究科学科の充実・指導教員養成 (新とやまの県立学校元気創造事業) [P 30, 38 にも記載]

探究科学科における大学院生の活用等探究的な学習の充実と指導教員の指導力向上研修等を実施する。

(県立学校課)

- 「とやま学」推進事業

富山大学人間発達科学部の学生を対象とした必修専門科目（科目名 地域教材研究「とやま学」）を開設する。本講義では、富山県に関する歴史・自然・産業・文化等富山県の特色ある内容を取り上げ、地域に対する理解を深めることを通して、富山県の教員としての情熱・希望・使命感を高めるとともに、教材開発などの実践的指導力の向上を図る。

(小中学校課)

2 適切な人事管理と子どもと向き合う環境の整備

学校の教育力の向上のため、優秀な人材の採用・登用や指導力不足教員対策、事務改善による教員が子どもと向き合いやすい環境の整備等を推進する。

[人材の採用、登用]

- 学校教育をめぐる様々な課題に対応できる使命感と向上心にあふれ、指導力に富んだ個性豊かな人材の採用を図る。

新退職教員等活用推進事業(学校支援事業) [P 40 にも記載]

学生や退職教員の活用を図るためのデータベースを構築する。

教員人材確保対策事業

意欲ある優秀な教員の確保を図るための周知・広報活動を実施する。

- 優秀な若手教員を管理職に積極的に登用し、学校教育全体の活性化と教職員の意欲向上を図る。

(教職員課)

[教員の指導力回復]

- 学校パワーアップ事業（指導力向上特別研修事業）
指導が不適切と判定された教員に対して、指導力回復のための研修を実施し、学校現場への復帰を支援する。
(教育企画課、教職員課)

[教員評価制度の実施]

- 教員評価事業
県内の小・中・高等学校及び特別支援学校で、引き続き教員評価制度を実施する。
(教職員課)

[子どもと向き合う環境の整備]

- 学校パワーアップ推進会議〔P15, 35にも記載〕
教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針2011（仮称）」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。
 - I C Tを活用することによって軽減できる業務の分析を行うとともに、有効な活用方法を検討する。
(教職員課)
- 地域学校支援事業
 - 小学校外国語活動協力員配置事業〔P17にも記載〕
小学校外国語活動の教材作成や発音指導補助ができる協力員を配置する。
 - 学習環境整備支援員配置事業〔P17にも記載〕
新学習指導要領に対応した理数教育等の充実を図るため、教材作成等を行う支援員を配置する。
 - I C T支援員配置事業〔P19, 36にも記載〕
インターネットやコンピュータ等I C T学習環境を活用した授業等を円滑に行うための支援員を配置する。
 - 外国人児童生徒適応支援員配置事業〔P19にも記載〕
外国人児童生徒の学習や生活の援助を行う支援員を配置する。
 - 県立学校教員支援員配置事業〔P35にも記載〕
社会経験等を生かし、教職員の業務を補助する教員支援員を配置する。
 - ~~新~~退職教員等活用推進事業〔P39にも記載〕
学生や退職教員の活用を図るためのデータベースを構築する。

(教職員課)

3 健康管理・福利厚生の充実

学校教育を担う教職員が、心身とも健康で、意欲と使命感を持って教育活動に専念できるよう、健康管理及び福利厚生の充実に努める。

(1) 教職員の心と体の健康管理の充実

[セルフケアとカウンセリングの推進]

- 人間ドック、女性検診、ストレスドックの実施
- リラックス体験の実施
- 教職員・心の健康管理医によるカウンセリングの実施 等 (小中学校課)

[疾病の未然防止・早期対策]

- 結核健診及び生活習慣病予防健診の実施
- 生活習慣病予防健診結果に基づく保健指導の実施
- 長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施 (小中学校課)

(2) 福利厚生事業の充実等

[健康増進や余暇の有効利用のための環境整備]

- 「水曜リフレッシュ運動」の推進
毎週水曜日をリフレッシュデーとし、教職員が家族との団らんや趣味の時間をもち、心身のリフレッシュを図る。 (小中学校課)

[教職員の生涯生活設計の支援]

- ライフプランセミナーや講演会の開催 (小中学校課)



III 生涯をとおした学びの推進

政策目標：誰もが一人ひとりの目的、ニーズや社会の新たな課題に応じて、自由に学習の機会や場を選択して学ぶことができること。

1 多様な学習活動の支援

県民の学習ニーズの多様化、高度化や、団塊の世代が退職時期を迎えていることを踏まえ、あらゆるライフステージにおいて県民一人ひとりが自由に多様な学習機会を享受し、自己実現を図るとともに、学習の成果が地域ボランティアの活動など地域社会に活かすことができる環境づくりを推進する。

特に、県民の主体的な活動の支援やボランティア指導者等の育成を支援する「人材育成型」事業の推進に努める。

[各種センターを拠点とした学習の場や情報の提供]

- ・ 県民カレッジ本部、新川・高岡・砺波各地区センターの運営
カレッジ自遊塾、夏季講座、ふるさと学習指導者セミナー・ふるさととやま発見教室等の開催
- ・ 富山県映像センターの運営
(生涯学習・文化財室)



県民カレッジふるさと学びあい推進事業
ふるさととやま発見教室（砺波地区）

[基本的人権の尊重]

- ・ 人権教育の推進 [P 21, 34 にも記載]
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。

(生涯学習・文化財室)

2 県民の学習を支える基盤整備

県民の主体的、自発的な学習活動を促す基盤となる、生涯学習に関わる大学・民間・行政などの相互の適切な連携・学習サービス提供や、県民の学習活動を支えるボランティアやリーダーの育成を図る。

[ボランティア指導者の育成]

- ふるさと学びあい推進事業

地域の魅力を県民に伝え、指導する学びのボランティアリーダーを「ふるさと学習指導者セミナー」において養成し、ふるさと教育を推進する。

(生涯学習・文化財室)

[学習支援ネットワークの充実]

- とやま学遊ネットの運用

生涯学習情報のリアルタイムの提供、双方向化等内容を充実する。

- ④ふるさと学習促進事業

とやま学遊ネットに公立公民館WEBサイトを開設し、地域情報を発信する。

(生涯学習・文化財室)

[社会教育関係団体の活動支援]

- 青少年教育、女性教育、成人教育等の普及啓発を実践する社会教育団体の支援
- 富山県青年議会の開催

(生涯学習・文化財室)

[県立図書館の充実]

- 県立図書館のサービス向上と利用促進

(生涯学習・文化財室)

[学びのネットワークの形成]

- I C T活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業

I C Tやインターネット市民塾におけるつながりを生かしたふるさと学習のグループ「ふるさと学習コミュニティ」の創生・活性化を支援する。

(生涯学習・文化財室)

- ふるさと教育推進事業 [P15にも記載]

普及啓発を図るための「ふるさとづくり県民フォーラム」(仮称)の開催や優れた取り組み実績のある個人・団体の表彰を行う。

(教育企画課)

IV 伝統文化の保存・継承

政策目標： 県内各地域において育まれてきた伝統文化の魅力を継承、再発見し、質を高める活動が活発に行われるなかで、郷土への誇りと愛着が深まっていること。

1 文化財の保存・活用を担う人づくり

県民一人ひとりが、文化財に深い理解と愛着を持ち、その保存・活用に積極的に参加していくよう、幼い頃から文化財を大切にする心の涵養を図るとともに、ボランティアの育成等を通じて、文化財保護への県民参加を促進する。

- いきいき文化財博士活用推進事業

文化財ボランティアの活動の充実と後継者の育成を図り、身近な文化財に対する愛護意識を醸成する。

(生涯学習・文化財室)

2 文化財を活かしたふるさとづくり

身近にある地域の魅力の再発見に向けて、本県の貴重な文化財の指定・登録を進めるとともに、文化財の保存の推進、公開と活用を図る。とりわけ、世界文化遺産登録への活動を通じて、富山の魅力の再発見、全国への情報発信に努める。

- 世界文化遺産登録推進事業

- 世界文化遺産登録候補として提案された「近世高岡の文化遺産群」と「立山・黒部」に含まれる文化資産の国重要文化財や史跡の指定に向けた調査の実施及び地元自治体の調査研究等を支援する。

- 立山・黒部地域における信仰・砂防・発電に関わる山岳遺跡の調査を実施する。

- 高岡御車山祭の世界無形文化遺産登録に向けた普及啓発事業に対する支援を行い、登録推進を図る。

(生涯学習・文化財室)

世界遺産 五箇山の合掌造り集落



- とやま文化財百選事業

郷土の誇りとして後世に保存・継承すべき文化財を選定する。(23年度テーマ:名勝)
所有者や地域による愛護意識の向上を図る。

- ~~新~~とやまの貝塚再発見事業

全国的に大きな注目を集めている富山市小竹貝塚を中心とした「とやまの貝塚」について、展示、体験学習やシンポジウム等を通して県内外へ広く情報発信する。

- 「越中万葉歌碑まっふ」の活用などによる越中万葉の普及啓発

- 国・県指定文化財の保存修理事業への支援

山町筋の保存修理、五箇山の合掌造り建物の屋根葺き替えなど

- 国指定重要文化財勝興寺の本坊等の保存修理（大広間など）事業の支援

- 埋蔵文化財資料整備事業

埋蔵文化財センターにおいて、県内の遺跡から出土した土器・石器・木製品等を展示資料として整備し、あわせて情報発信のため、基礎データのデジタル化を行う。

(生涯学習・文化財室)

3 文化財の保存・活用のネットワークづくり

県民や文化財関係機関等の協働による文化財公開のネットワークの構築、並びに県民にとって活用しやすい文化財情報の提供に努める。

埋蔵文化財センターでは、特別展、一般向け企画展の外、子ども向け企画展や考古学講座を開催するなど、子どもたちが歴史と文化に触れる機会を提供する。

- 「富山県デジタル文化財ミュージアム」の運営

ホームページで県内の優れた文化財の魅力を発信する。

- 埋蔵文化財センター特別展、企画展の開催

全国的に大きな注目を集めている富山市小竹貝塚の発掘調査成果を中心とした特別展「とやまの貝塚」や、企画展「古代ヘタイムスリップ2011」など、近年の発掘調査の成果を県民に紹介し、埋蔵文化財に対する理解を深める。

また、子ども向け企画として、火おこしや玉づくりを体験する「ふるさと考古学教室」や「じっくり親子体験学習講座」等を実施し、埋蔵文化財を大切にする心を培う。

(生涯学習・文化財室)

V スポーツの振興

政策目標：誰もがそれぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界で活躍していること。

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

県内各地の充実したスポーツ施設を活用し、県民の誰もが、身近な施設で、一人ひとりの目的や好みに応じてスポーツ活動に親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、富山県スポーツフェスタなどの魅力あるスポーツ大会等の開催や総合型地域スポーツクラブの育成に努める。

(1) スポーツを楽しむ環境づくり

- ・ 県営体育施設の利用促進
- ・ 県立学校の体育館、グラウンド等の地域住民への開放
- ・ 「とやまスポーツ情報ネットワーク」の活用促進
インターネットによりスポーツ情報を手軽に入手・発信できる環境を整備する。

(スポーツ・保健課)

(2) 総合型地域スポーツクラブの育成

豊かなスポーツ社会実現のため、各市町村において子どもから高齢者まで生涯にわたって気軽に、身近な施設で、目的に応じたスポーツにいつでも親しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成に努める。

- ・ **④総合型クラブ育成事業**
スポーツ経験者がクラブを巡回、情報収集・指導によりクラブ運営を支援する。
- ・ 富山県広域スポーツセンターへの専任指導者の配置
- ・ クラブの連携促進のため、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会等へ支援

(スポーツ・保健課)

(3) スポーツへの参加を促す機会づくり

[参加機会の拡充・奨励によるスポーツ人口の拡大]

- ・ **⑤元気とやまスポレク推進事業**
「スポレクとやま 2010」開催を契機に、「元気とやまスポレク推進期間」を新設し、スポレク種目を普及・振興するため、秋に県内4地区で順次、交流大会を開催する。

(スポーツ・保健課)

- 富山県スポーツフェスタの開催

子どもから高齢者まで、トップアスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広いスポーツ志向に対応した、県主催の県内最大規模の総合的なスポーツ大会である富山県スポーツフェスタを開催する。

- 元気とやまウォークラリーの開催

子どもから高齢者まで、県民が一体となって、運動習慣の定着化、体力の向上を図ることを目的とするウォーキング・イベントを県内2か所で実施する。

(スポーツ・保健課)



元気とやまウォークラリー（高岡会場）

[全国的・国際的大会等の開催及び出場選手への支援]

- 全国的・国際的大会開催補助事業
- 国民体育大会への本県選手の派遣
- 富山県駅伝競走大会の支援

(スポーツ・保健課)

[スポーツを通じた国際交流の推進]

- 「環日本海インターハイ親善交流大会」への選手団派遣

(スポーツ・保健課)



第23回全国スポーツ・レクリエーション祭

「スポレクとやま 2010」

(左：開会式 右：家庭婦人バレーボール)

2 スポーツを支える人材の養成・確保

県民のスポーツ活動の多様化、高度化に対応できるスポーツ指導者の養成確保と活動の場の提供、及びスポーツ団体の育成・支援に努める。

(1) スポーツ指導者の養成・確保

[指導者の養成、資質向上]

- 派遣スポーツ主事の全市町村への配置
市町村の生涯スポーツ振興を支援する。
- 県体育指導委員研修会や各種研修会の開催
- 中高年安全登山指導者講習会の開催
富山県山岳連盟等と連携し、安全登山を指導できるリーダーを養成する。

(スポーツ・保健課)

[県民に元気を与える顕著な活躍をした個人、団体の顕彰]

- 「元気とやまスポーツ大賞」の授与

(スポーツ・保健課)

(2) スポーツ団体の育成・支援

- 富山県体育協会の活動支援
- 富山県生涯スポーツ協議会や加盟種目団体の活動支援
- 中学校体育連盟や高等学校体育連盟、スポーツ少年団の活動支援

(スポーツ・保健課)

3 学校等における体育・スポーツの充実

運動好きで「たくましい心と体をもった子ども」の育成を図るため、学校・家庭・地域が連携し、児童生徒の運動意欲の向上と体育・スポーツ活動の充実に努める。

また、中学校・高校の運動部活動の活性化を図るため、地域やスポーツ関係団体等と連携を図り、指導者等の養成・確保に努める。

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- 体力つくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業〔P23にも記載〕
幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた体力つくりノート（小学生対象）を作成し、小学校で配布する。
- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業〔P23, 28にも記載〕
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校の体育の授業補助で派遣する。

(スポーツ・保健課)

- ・ **新とやま元気っ子育成事業** [P 23 にも記載]
指導員がきときと君と一緒に小学校等を巡回し、楽しい運動遊びや「きときと夢体操」を指導する。
(スポーツ・保健課)

[運動部活動の振興]

- ・ **スポーツエキスパート派遣事業** (中・高等学校) [P 23, 28, 32 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ **中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業** [下段にも記載]
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の支援、本県スポーツの競技力の向上と運動部活動の一層の充実を図るため、スーパーコーチ(全国大会で優勝等の指導経験豊かなスポーツ指導者)を派遣する。
(スポーツ・保健課)

4 全国や世界で活躍できる選手の育成

全国や世界の檜舞台で活躍する選手を育成するため、県体育協会、関係機関や企業など県民が一体となって、将来有望な人材の発掘や指導者の養成、活動の場の提供を進めるなど、選手強化の推進に努める。

特に、平成 22 年 1 月のトップアスリート育成・強化プロジェクト会議提言を踏まえた具体的な強化策の実施に引き続き取り組む。

(1) 競技力の維持と向上

- ・ 競技団体ごとの強化拠点の整備
- ・ 企業・地域クラブチームへの積極的な支援
(スポーツ・保健課)

(2) 競技人口の拡大と人材の育成

- ・ **未来のアスリート発掘事業**
スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭等と連携を図りながら、将来のスポーツ界を担う人材の育成をサポートする。
- ・ **岡元気とやまスポーツ道場**
拠点スポーツ施設等を活用した練習会等に加えて、新たに県内合宿や県外遠征の実施により、競技ごとに豊かな素質を持つ中・高校生の長期的な育成・強化活動の充実を図る。(18 競技)
- ・ **中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業** [上段にも記載]
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の支援、本県スポーツの競技力の向上と運動部活動の一層の充実を図るため、スーパーコーチ(全国大会で優勝等の指導経験豊かなスポーツ指導者)を派遣する。
(スポーツ・保健課)

- ・ 世界で活躍できる選手を育成するための一貫指導体制の確立
 - ・ 中・高校生・成年の合同合宿や長期合宿遠征等の強化活動への支援
 - ・ 地域民の関心の高い駅伝、高校野球やサッカーの強化
これまでの強化策を見直し、新たに巡回指導等を行うなど、一貫指導体制に基づいた効果的な強化策を実施する。
- (スポーツ・保健課)

(3) 指導者の資質向上や選手の意識改革、競技力向上のサポート

- ・ 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクトの推進
県スポーツアドバイザーを委嘱し、本県スポーツ指導者の意識改革や、トップアスリートの育成・強化に目的を絞った競技力向上対策を検討する。
また、少年種別の重点強化モデル事業及び指導者の資質向上研修派遣事業を 10 競技で実施する。
- ・ トップアスリート育成・強化事業
国立スポーツ科学センター（JISS）やナショナルトレーニングセンター（NTC）との連携による選手強化・指導者の資質向上を図る。
- ・ 強化指定選手スポーツ医・科学的サポートの推進
強化指定選手に対して、効果的な医・科学的サポート（測定・分析・トレーニング）を実施する。
- ・ 国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい
- ・ 専門医によるメディカルチェックやスポーツ・クリニックの実施
- ・ 競技団体の高額特殊備品購入の支援
- ・ **⑥富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業**
元気とやまスポーツ応援基金を活用し、本県のオリンピック有望選手や指導者の活動を支援する。
- ・ **⑥元気とやまスポーツ懇話会の開催**
今後 10 年先を見据えた本県のスポーツ振興の方向性について検討する。

(スポーツ・保健課)



平成 23 年度

富山県教育委員会主要・新規事業

平成23年度 富山県教育委員会 主要・新規事業

(単位 千円)

I 家庭や地域における健やかな子どもの育成

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

(1) 親の学びの支援

①	■親を学び伝える家庭教育推進事業	(9,000)
・	とやま親学び支援事業	
・	家庭教育推進企業連携事業	
・	親学び指導者養成講座	
・	■親学びプログラム拡充事業	
・	新 P T A 親学び連携事業	
・	新働く人のためのインターネット家庭教育講座	
②	家庭教育総合相談事業	(8,768)
③	家庭教育かわら版事業	(5,300)
・	家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」の発行	
(2)	親子のふれあいや体験活動への支援	
①	子どもの読書活動推進事業	(2,324)
②	■公民館子どもふるさと自然体験事業〔再掲〕	[10,000]
(3)	望ましい生活習慣の定着	
①	とやまっ子生活習慣推進事業	(10,000)
②	「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕	
・	健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した健康教育の推進	[1,200]
・	保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実	[1,620]

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

①	放課後子ども教室推進事業	(43,000)
---	--------------	----------

(2) 地域に学ぶ活動の推進

①	■公民館子どもふるさと自然体験事業	(10,000)
②	高校生あったかハートスキルアップ研修会事業	(456)
③	子どもとやま県議会事業	(1,030)

(3) 青少年教育施設の運営

①	青少年自然の家運営事業	(69,238)
②	立山荘運営事業	(8,122)

II 学校教育の充実

義務教育等の充実

1 富山の教育の継承と創造

(1) 学校運営の改善

①	■教育振興基本計画の策定	(2,000)
---	--------------	---------

② 教育タウンミーティング開催事業	(2,400)
③ 学校パワーアップ推進事業〔再掲〕	[200]
(2) 富山の教育資源の活用	
① ふるさと教育推進事業	(3,000)
② 教師の学び支援塾事業〔再掲〕	[3,000]
③ 教育研究団体助成費	(9,030)

2 確かな学力の育成

(1) 少人数教育の推進	
① 少人数教育推進事業（小学校）	(112,646)
② 地域小学校専科教員等配置事業	(88,149)
③ 中1・35人学級選択制導入事業	(30,944)
④ 中1学級支援事業	(38,716)
(2) 学力の定着と向上	
① 地域とやま型学力向上総合支援事業	(20,000)
② 地域とやま科学オリンピックの開催	(8,000)
③ 理科支援員等配置事業（国委託事業）	(15,562)
④ 小学校外国語活動指導力向上研修事業	(485)
⑤ 小学校外国語活動協力員配置事業（学校支援事業）40人	(36,591)
⑥ 学習環境整備支援員配置事業（学校支援事業）48人（小中）	(31,858)
⑦ 子どもの読書活動推進事業〔再掲〕	[2,324]
⑧ 教師の学び支援塾事業〔再掲〕	[3,000]
⑨ 小中学校授業力向上対策事業	(1,200)
⑩ 学びのアシスト推進事業	(1,301)
(3) 情報化・国際化への対応	
① 教育ネット利用事業〔再掲〕	[28,350]
② 総合教育センター運営費（一部）	(13,970)
③ I C T 支援員配置事業（学校支援事業）30人（小中高）	(24,430)
④ 外国人・帰国児童生徒教育研究事業	(109)
⑤ 外国人相談員の配置	(3,572)
⑥ 外国人児童生徒適応支援員配置事業（学校支援事業）12人（小中）	(5,408)

3 健やかな心と体の育成

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応	
① いじめ総合対策事業	(23,587)
・ スクールソーシャルワーカーの派遣	(8,166)
・ 新しいじめ・不登校対策アシスト事業	(4,000)
・ 24時間相談電話（いじめ等）の設置	(6,883)
・ 地域ネットパトロール事業	(3,000)
・ いのちの教育総合支援事業	(1,538)
② スクールカウンセラー配置事業	(103,134)
・ 小学校へのスクールカウンセラーの配置	(13,376)
・ 中学校へのスクールカウンセラーの配置	(70,998)
・ 教育事務所管理カウンセラー配置事業	(18,760)
③ 生徒育成サポート事業	(548)
④ 問題を抱える子ども等の自立支援事業（国委託事業）	(9,790)
⑤ 子どもと親の相談員の配置	(4,666)
⑥ 心のサポートーー派遣事業	(594)
⑦ 子どもほっとライン事業	(1,680)

⑧	人権教育総合推進事業	[再掲]	[1,890]
⑨	人権教育研究推進事業		(230)
(2)	社会への対応		
①	社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業		(17,285)
(3)	体験学習の推進		
①	学校巡回劇場		(1,134)
②	中学校文化連盟への助成		(1,800)
③	プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施		(900)
④	全国大会出場者に対する助成		(1,700)
⑤	学習活動全国大会成績優秀者褒賞		(950)
(4)	児童生徒の健康づくり		
①	体力つくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業	[再掲]	[4,291]
②	地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業）	[再掲]	[2,200]
③	とやま元気っ子育成事業	[再掲]	[17,327]
④	スポーツエキスパート派遣事業（中・高校 604人）	[再掲]	[15,857]
⑤	「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業		
	・食育推進モデル事業		(2,000)
	・健康づくりノートを活用した健康教育の推進		(1,200)
	・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実		(1,620)
⑥	とやまっ子生活習慣推進事業	[再掲]	[10,000]
⑦	健康づくり運動の推進		(1,260)

4 特別支援教育の充実

(1)	特別支援教育改革の推進		
①	県立学校教育振興計画推進費	[再掲]	[2,000]
②	とやまの県立学校元気創造事業	[再掲]	[25,000]
(2)	障害のある子どもの教育の充実と支援体制の整備		
①	富山県特別支援教育総合推進事業（国委託事業）		(5,000)
②	富山型デイサービス・特別支援学校連携事業		(500)
③	特別支援学校インターンシップ推進事業		(1,204)
④	特別支援学校医療的ケア体制整備事業		(9,521)
⑤	スタディ・メイトサポート事業		(15,417)
⑥	特別支援学校就労支援事業		(16,844)
⑦	特別支援学校通学運営費		(175,242)
⑧	高等学校特別支援教育推進事業		(6,700)
(3)	共生・共育の推進		
①	特別支援学校ふれあい交流活動事業費		(933)
(4)	安全、安心、快適な教育環境の整備		
①	特別支援学校の整備推進		
	・特別支援学校建設事業費		(190,260)
	校舎改築事業（富山総合支援）、高等特別支援学校開設に係る実施設計		
	・学校修繕費		(50,000)
	校舎等の修繕、トイレ改修、環境対策等		
	・特別支援学校設備充実費		(20,321)
	障害種別に対応した教材備品の整備等		

- ・学校環境改善費(特別支援)
グリーンカーテン設置モデル事業
- (1,400)

5 県民みんなで育てる教育の推進

(1) 地域、大学等との連携の促進

- | | | |
|---------------------------------|--------------|----------|
| ① 学びのアシスト推進事業 | [再掲] | [1,301] |
| ② 理科支援員等配置事業（国委託事業） | [再掲] | [15,562] |
| ③ 心のサポーター派遣事業 | [再掲] | [594] |
| ④ 富山県特別支援教育総合推進事業(ステディ・メイトユニット) | [再掲] (国委託事業) | [5,000] |
| ⑤ 富山型教員養成プログラム研究開発事業 | [再掲] | [1,000] |
| ⑥ のびのび5歳児育み事業 | | (1,000) |
| ⑦ 学びの体験オープンハイスクール事業 | [再掲] | [1,048] |
| ⑧ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 | [再掲] | [17,285] |
| ⑨ スタディ・メイトサポート事業 | [再掲] | [15,417] |
| ⑩ スポーツエキスパート派遣事業（中・高校 604人） | [再掲] | [15,857] |
| ⑪ 地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業） | [再掲] | [2,200] |
| ⑫ 教職員OBによる学校ボランティア活動支援事業 | | (2,025) |

(2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保

- | | |
|-----------------|----------|
| ① 子どもの登下校安全対策事業 | (10,396) |
| ② 防犯教室指導者講習会 | (国委嘱事業) |
| ③ 防災教育指導者講習会 | (国委嘱事業) |

高等学校教育の推進

1 高校教育改革の推進

- | | | |
|--------------------|------|----------|
| ① 教育振興基本計画の策定 | [再掲] | [2,000] |
| ② 教育タウンミーティング開催事業 | [再掲] | [2,400] |
| ③ 教師の学び支援塾事業 | [再掲] | [3,000] |
| ④ 県立学校教育振興計画推進費 | | (2,000) |
| ⑤ 富山とやまの県立学校元気創造事業 | | (25,000) |
| ⑥ 教育研究団体助成費 | [再掲] | [9,030] |

2 自立する力を伸ばす教育の充実

(1) 学力の向上

- | | | |
|----------------------|------|-----------|
| ① 富山とやまの県立学校元気創造事業 | [再掲] | [25,000] |
| ② 富山とやま科学オリンピックの開催 | [再掲] | [8,000] |
| ③ 資源エネルギー教育推進事業 | | (8,000) |
| ④ 高校生郷土史・日本史学習教材作成事業 | | (19,000) |
| ⑤ 国際理解教育推進事業（ALT） | | (188,681) |

(2) 創造性の伸長

- | | | |
|-------------------------|------|----------|
| ① 富山とやまの県立学校元気創造事業 | [再掲] | [25,000] |
| ② 全国高等学校総合文化祭富山大会推進事業 | | (77,637) |
| ③ 県高等学校文化祭開催への助成 | | (5,560) |
| ④ プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施 | [再掲] | [900] |
| ⑤ 全国高等学校総合文化祭参加助成 | | (4,970) |
| ⑥ 全国大会出場者に対する助成 | [再掲] | [1,700] |
| ⑦ 学習活動全国大会成績優秀者褒賞 | [再掲] | [950] |

(3) 国際化への対応		
① 高等学校生徒海外派遣事業	(12,730)	
② 国際理解教育推進事業（A L T）〔再掲〕	[188,681]	
(4) 生徒指導の充実		
① 高校スクールカウンセラー配置事業	(13,489)	
② 生徒育成サポート事業〔再掲〕	[548]	
③ ネットパトロール事業〔再掲〕	[3,000]	
④ 24 時間相談電話（いじめ等）の設置〔再掲〕	[6,883]	
⑤ 新高等学校特別支援教育推進事業〔再掲〕	[6,700]	
(5) 健康・体力づくり		
① スポーツエキスパート派遣事業（中・高校 604人）〔再掲〕	[15,857]	
② 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕		
・健康づくりノートを活用した健康教育の推進	[1,200]	
・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実	[1,620]	
③ 健康づくり運動の推進〔再掲〕	[1,260]	

3 社会人としての意識を高める教育の充実

(1) 社会とふれあう心の育成		
① 新とやまの県立学校元気創造事業〔再掲〕	[25,000]	
② 中高生子育てふれあい体験事業	(2,000)	
③ 高校生あつたかハートスキルアップ研修会事業〔再掲〕	[456]	
④ 人権教育総合推進事業〔再掲〕	[1,890]	
(2) キャリア教育の推進		
① 新とやまの県立学校元気創造事業〔再掲〕	[25,000]	
② 高校生インターンシップ制度推進事業	(521)	
③ 就職支援アドバイザー配置事業 4 人	(10,333)	

4 地域に信頼される教育の推進

① 学校評議員事業	(1,414)	
② 学校パワーアップ推進事業〔再掲〕	[200]	
③ 県立学校教員支援員配置事業（学校支援事業）174 人（高）	(115,482)	
④ 学びの体験オープンハイスクール事業	(1,048)	
⑤ 教育ネット利用事業	(28,350)	
⑥ 総合教育センター運営費（一部）〔再掲〕	[13,970]	
⑦ I C T 支援員配置事業（学校支援事業）30 人（小中高）〔再掲〕	[24,430]	
⑧ 県立学校の整備推進		
・高等学校建設事業費	(1,425,438)	
高校再編 5 校の施設整備、雄峰高校校舎改築に係る建設費等		
・運動場等整備費	(7,550)	
学校グラウンド天然芝生化事業等		
・学校環境改善費	(2,899)	
グリーンカーテン設置モデル事業、下水道負担金		
・学校修繕費	(420,000)	
校舎等の修繕、環境対策 等		
・科学技術教育設備充実費	(274,019)	
校内 LAN 整備、産業教育設備、高校再編の設備整備等		
⑨ 奨学資金の貸与	(93,539)	

教員の資質の向上

1 研修の充実

- (1) 教員研修の充実
- ① 教員研修推進費 (6,903)
 - ② 現職教員大学院派遣 (10,829)
 - ③ 教員内地留学・海外研修等推進費 (2,624)
 - ④ 教育職員免許認定講習会の開催 (1,295)
 - ⑤ 教師の学び支援塾事業 (3,000)
 - ⑥ 教師力向上支援事業 (4,000)
- (2) 専門能力の研鑽
- ① 小学校外国語活動指導力向上研修事業〔再掲〕 [485]
 - ② 英語教員研修 (270)
 - ③ 教員カウンセラー養成事業 (512)
 - ④ 進路指導推進事業費 (169)
 - ⑤ 司書教諭講習会への派遣 (361)
 - ⑥ 特別支援教育障害種別研修 (651)
 - ⑦ 集団登山引率者講習会の開催 (637)
- (3) 富山大学との連携による取り組み
- ① ~~新~~富山型教員養成プログラム研究開発事業 (1,000)

2 適切な人事管理と子どもと向き合う環境の整備

- ① 教員人材確保事業 (1,500)
- ② ~~新~~退職教員等活用推進事業(学校支援事業) (7,000)
- ③ 指導力向上特別研修事業 (9,217)
- ④ 教員評価事業 (350)
- ⑤ 学校パワーアップ推進事業 (200)
- ⑥ ~~國~~学校支援事業〔再掲〕 [220,769]

3 健康管理・福利厚生の充実

- (1) 教職員の心と体の健康管理の充実
- ① セルフケアとカウンセリングの推進 (39,300)
 - ・人間ドック、女性検診、ストレスドックの実施
 - ・リラックス体験の実施
 - ・教職員・心の健康管理医によるカウンセリングの実施
 - ② 疾病の未然防止・早期対策 (32,528)
 - ・定期健康診断（結核健診・生活習慣病予防健診）の実施
 - ・生活習慣病予防健診の結果に基づく保健指導の実施
 - ・長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施
- (2) 福利厚生事業の充実等
- ① 生涯生活設計支援事業 (3,804)

III 生涯をとおした学びの推進

1 多様な学習活動の支援

- ① 県民カレッジ本部運営費 (45,821)
- ② 県民カレッジ地区センター運営費 (37,058)

③ 富山県映像センターの運営	(7, 123)
④ 人権教育総合推進事業	(1, 890)

2 県民の学習を支える基盤整備

① ふるさと学びあい推進事業（県民カレッジ本部運営費の一部）〔再掲〕	[1, 200]
② 生涯学習情報ネットワーク事業（とやま学遊ネットの運営）	(6, 926)
③ 社会教育団体の活動支援	(34, 530)
④ 富山県青年議会事業	(650)
⑤ 図書館費	(59, 829)
⑥ I C T活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業	(10, 701)
⑦ ふるさと教育推進事業〔再掲〕	[3, 000]
⑧ ふるさと学習促進事業（県民カレッジ本部運営費の一部）〔再掲〕	[11, 187]

IV 伝統文化の保存・継承

1 文化財の保存・活用を担う人づくり

① いきいき文化財博士ネットワーク事業	(110)
---------------------	-------

2 文化財を活かしたふるさとづくり

① 世界文化遺産登録推進事業	(8, 240)
② とやま文化財百選事業	(623)
③ とやまの貝塚再発見事業	(3, 000)
④ 国・県指定文化財保存修理事業への支援	(76, 600)
⑤ 勝興寺大広間等保存修理事業への支援	(16, 200)
⑥ 埋蔵文化財資料整備事業	(43, 550)

3 文化財の保存・活用のネットワークづくり

① 埋蔵文化財センター企画展事業	(1, 955)
------------------	----------

V スポーツの振興

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

(1) スポーツを楽しむ環境づくり	
① 体育施設整備管理費	(559, 959)
② スポーツ施設のリフレッシュ	(132, 059)
③ 学校体育施設の開放と利用の促進	(6, 170)

(2) 総合型地域スポーツクラブの育成

① 総合型クラブ育成事業	(16, 133)
② 広域スポーツセンター事業	(4, 800)

(3) スポーツへの参加を促す機会づくり

① 元気とやまスポーツ推進事業	(4, 650)
② 富山県スポーツフェスタの開催	(12, 200)
③ 元気とやまウォーカラリーの開催（2か所）	(2, 100)
④ 全国的・国際的大会の誘致開催	(2, 000)
⑤ 国民体育大会への本県選手への派遣	(71, 332)
⑥ 県駅伝競走大会の開催	(2, 700)

⑦ 環日本海インターハイ親善交流大会の選手団派遣 (3,400)

2 スポーツを支える人材の養成・確保

(1) スポーツ指導者の養成・確保

- | | |
|--------------------------|---------|
| ① 体育指導委員研修（体育指導委員協議会へ補助） | (1,200) |
| ② 中高年安全登山指導者講習 | (350) |
| ③ 元気とやまスポーツ大賞 | (911) |

(2) スポーツ団体の育成・支援

- | | |
|--------------------------|----------|
| ① 富山県体育協会に対する支援 | (80,273) |
| ② 富山県生涯スポーツ協議会に対する助成 | (13,005) |
| ③ 中体連、高体連及びスポーツ少年団に対する助成 | (34,265) |

3 学校等における体育・スポーツの充実

- | | |
|-------------------------------|----------|
| ① 体力つくりノート作成（みんなでチャレンジ3015）事業 | (4,291) |
| ② 地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業） | (2,200) |
| ③ 新元気とやま元気っ子育成事業 | (17,327) |
| ④ スポーツエキスパート派遣事業（中・高校 604人） | (15,857) |
| ⑤ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業〔再掲〕 | [3,000] |

4 全国や世界で活躍できる選手の育成

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ① 県スポーツ選手強化費補助金 | (159,120) |
| ② 未来のアスリート発掘事業 | (5,000) |
| ③ 元気とやまスポーツ道場開催事業（18競技） | (18,000) |
| ④ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 | (3,000) |
| ⑤ 駅伝・サッカー・野球強化事業 | (20,000) |
| ⑥ 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業 | (7,605) |
| ⑦ トップアスリート育成・強化事業 | (1,000) |
| ⑧ 強化指定選手スポーツ医・科学的サポート推進事業 | (14,821) |
| ⑨ 高額特殊備品購入費補助 | (4,000) |
| ⑩ 富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 | (9,105) |
| ⑪ 元気とやまスポーツ懇話会の開催 | (1,000) |

参考資料（各室課別予算の概要）

凡例 総：教育総務費
小：小学校費
中：中学校費
高：高等学校費
特：特別支援学校費
社：社会教育費
保：保健体育費

平成23年度当初予算総括表

教育委員会

1 一般会計

(1) 県予算との比較

(単位：千円)

区分	平成22年度	平成23年度	増減	構成比	対前年度比	備考
県予算	557,465,487	559,718,217	2,252,730	100.0%	100.4%	
教育委員会所管予算	96,592,766	97,000,422	407,656	17.3%	100.4%	

(2) 「項」別内訳表

(単位：千円)

区分	平成22年度	平成23年度	増減	構成比	対前年度比 (事業費ベース)	備考
教育総務費	事業費 2,095,662	2,119,542	23,880	3.1%	101.1%	
	給与費 881,779	892,669	10,890			
	計 2,977,441	3,012,211	34,770			
小学校費	事業費 194,312	210,244	15,932	36.9%	108.2%	
	給与費 35,035,148	35,573,093	537,945			
	計 35,229,460	35,783,337	553,877			
中学校費	事業費 181,549	189,762	8,213	20.4%	104.5%	
	給与費 19,489,286	19,584,887	95,601			
	計 19,670,835	19,774,649	103,814			
高等学校費	事業費 4,432,839	4,240,546	△ 192,293	26.7%	95.7%	
	給与費 21,653,652	21,652,679	△ 973			
	計 26,086,491	25,893,225	△ 193,266			
特別支援学校費	事業費 784,769	888,882	104,113	9.7%	113.3%	
	給与費 8,629,126	8,504,015	△ 125,111			
	計 9,413,895	9,392,897	△ 20,998			
社会教育費	事業費 564,823	621,497	56,674	1.3%	110.0%	
	給与費 642,969	679,900	36,931			
	計 1,207,792	1,301,397	93,605			
保健体育費	事業費 1,825,182	1,600,718	△ 224,464	1.9%	87.7%	
	給与費 181,670	241,988	60,318			
	計 2,006,852	1,842,706	△ 164,146			
合計	事業費 10,079,136	9,871,191	△ 207,945	100.0%	(事業費) 97.9% (給与費) 100.7% (計) 100.4%	
	給与費 86,513,630	87,129,231	615,601			
	計 96,592,766	97,000,422	407,656			

2 特別会計

(単位：千円)

会計名	平成22年度	平成23年度	増減	対前年度比	備考
奨学資金特別会計	242,253	242,192	△ 61	100.0%	

平成23年度当初予算一覧表

教育企画課

(一般会計)

(単位:千円)

事業名	項目	22年度 A	23年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内容
					国支出金	その他	一般財源	
1 委員報酬	総	12,240	9,168	△ 3,072			9,168	・委員5名
2 教育企画事務管理費	総	14,885	14,663	△ 222	65		14,598	・教育事務所運営 ・教育広報調査 ・社会教育調査 等
3 委員会・事務局等運営費	総	3,217	6,582	3,365			6,582	・全国都道府県教育委員会負担金 ・職員情報共有システム保守 等
4 部局管理事務費	総	1,160	1,150	△ 10			1,150	
5 教育表彰費	総	4,994	4,395	△ 599			4,395	・教育功労者表彰 等
6 公立文教施設整備事務費	総	1,427	1,353	△ 74	1,353		0	・公立文教施設整備事務費
7 育英団体補助金	総	3,300	3,300	0			3,300	・富山県学生寮、明倫学館運営費補助
8 教育企画費	総	11,200	17,485	6,285			17,485	・拡)ふるさと教育推進事業 ・教育タウンミーティングの開催 ・拡)とやま科学オリンピックの開催 ・新)富山型教員養成プログラム研究開発
9 総合教育センター運営費	総	120,692	129,783	9,091		入 8,249	121,534	・総合教育センターの運営、調査研究、教員研修、教育相談、実習船管理費 等
10 全日制高等学校運営費	高	1,007,664	1,007,664	0			1,007,664	・一般運営費 等
11 学校修繕費(全日制)	高	369,000	365,000	△ 4,000		地 96,000	269,000	・全日制高校の維持・修繕
12 学校施設設備維持管理費(全日制)	高	157,176	160,955	3,779			160,955	・施設設備保守委託費 等
13 県立学校実習事業費	高	143,167	57,979	△ 85,188		生 46,057 雑 499	11,423	・一般実習費 ・実習船運営費
14 県立学校実習事務費	高	0	12,411	12,411			12,411	・実習事務費
15 定時制高等学校運営費	高	146,600	146,600	0			146,600	・一般運営費 等
16 学校修繕費(定時制)	高	32,000	55,000	23,000		地 35,000	20,000	・定時制高校の維持・修繕
17 学校施設設備維持管理費(定時制)	高	15,970	16,534	564			16,534	・施設設備保守委託費 等
18 科学技術教育設備充実費	高	206,094	274,019	67,925	補 19,433		254,586	・特別装置 ・産業教育設備 ・再編対象設備品 ・校内LAN整備 等
19 高等学校建設事業費	高	1,937,155	1,425,438	△ 511,717	補 220,470	地 463,000 入 687,963	54,005	・魚津工業高校電気科棟改築工事 ・滑川高校海洋科実習棟新築工事 ・富山工業高校実習棟改築工事 ・高岡工芸高校工芸・デザイン棟改築工事 ・氷見高校新実習棟新築 ・南砺福野高校福祉科実習棟新築工事 ・氷見高校農作業棟整備 ・新)雄峰高校移転改築工事 ・富山中部高校校舎改築実施設計
20 運動場等整備費	高	12,005	7,550	△ 4,455			7,550	・表土補充 ・学校グラウンド天然芝生化事業
21 学校環境改善費	高	7,306	2,899	△ 4,407			2,899	・公共下水道負担金 ・新)グリーンカーテン設置モデル事業
22 高等学校校舎等リフレッシュ事業費	高	0	327,815	327,815		地 288,000	39,815	・普通教室棟(高岡西) ・特別教室棟(八尾ほか2棟) ・渡り廊下
23 特別支援学校運営費	特	213,314	213,314	0			213,314	・一般運営費等
24 学校修繕費(特別支援学校)	特	69,000	50,000	△ 19,000			50,000	・特別支援学校の維持・修繕
25 学校施設設備維持管理費(特別支援学校)	特	33,392	33,515	123			33,515	・施設設備保守委託費 等
26 特別支援学校設備充実費	特	17,068	20,321	3,253	補 250		20,071	・教育設備 ・校内LAN整備 等
27 特別支援学校建設事業費	特	54,110	190,260	136,150	補 23,040	地 91,000 入 57,203	19,017	・富山総合支援学校普通特別教室棟改築工事 ・新)高等特別支援学校実施設計
28 学校環境改善費(特別支援)	特	0	1,400	1,400			1,400	・新)グリーンカーテン設置モデル事業
合 计		4,594,136	4,556,553	△ 37,583	264,611	1,772,971	2,518,971	

平成23年度当初予算一覧表

生涯学習・文化財室

(一般会計)

(単位:千円)

事業名	項目	22年度A	23年度B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
①生涯学習推進事業費	総	22,408	18,007	△ 4,401		入 10,928	7,079	1 生涯学習企画運営費 380 2 生涯学習情報ネットワーク事業費 6,926 3 ICT活用ふるさと学習コミュニティ活性化事業 10,701
②生涯学習推進事務費	総	0	740	740			740	生涯学習推進事務費 740
③県民生涯学習カレッジ運営費	総	101,632	91,417	△ 10,215		入 11,187	80,230	1 企画費 5,890 2 県民カレッジ運営委託費 39,931 3 地区センター運営費 37,058 4 生涯学習団体育成事業費 1,415 5 富山県映像センター運営費 7,123
④社会教育推進費	社	2,210	2,210	0			2,210	1 社会教育行政指導費 320 2 人権教育総合推進事業費 1,890
⑤青少年教育施設等管理費	社	106,839	98,352	△ 8,487		運 16,464 雑 4,644	77,244	1 吳羽青少年自然の家運営費 35,525 2 堀波青少年自然の家運営費 33,713 3 国立青少年自然の家環境管理費 5,638 4 立山荘運営費 8,122 5 富山県教育記念館費 15,354
⑥社会教育振興管理費	社	3,418	3,339	△ 79			3,339	社会教育振興事務費 3,339
⑦青少年教育推進費	社	8,304	6,140	△ 2,164			6,140	1 子どもとやま県議会費 1,030 2 子どもほっとライン事業費 1,680 3 高校生あつたかークアップ研修会事業費 456 4 富山県青年議会事業費 650 5 子どもの読書活動推進事業費 2,324
⑧放課後子ども教室推進事業費	社	44,000	43,000	△ 1,000	補 21,400		21,600	指導者研修の実施 600 市町村補助金 42,400
⑨家庭教育推進費	社	37,813	43,068	5,255		入 28,000	15,068	1 家庭教育かわら版事業費 5,300 2 親を学び伝える家庭教育推進事業費 9,000 3 家庭教育総合相談事業費 8,768 4 とやま子生活習慣推進事業費 10,000 5 公民館子どもふるさと自然体験事業 10,000
⑩社会教育団体振興費	社	37,630	34,530	△ 3,100		運 26,013	8,517	1 社会教育団体育成指導費 34,530
⑪学校文化活動推進費	社	38,507	95,311	56,804		入 21,906	73,405	1 高校文化活動推進費 11,035 2 全国高等学校総合文化祭富山大会推進事業費 77,637 3 中学校文化活動推進費 1,800 4 芸術文化活動事業費 4,839
⑫文化財保護活用費	社	17,415	14,606	△ 2,809	補 4,500		10,106	1 文化財普及活用費 2,191 2 とやまの文化財活用推進事業費 4,175 3 世界文化遺産登録推進事業費 8,240
⑬文化財保存整備費	社	101,302	103,187	1,885			103,187	1 県・国指定文化財保存等補助金 76,600 2 文化財環境整備費 4,402 3 埋蔵文化財保護費 22,185
⑭文化財管理保護推進費	社	3,049	5,197	2,148	補 1,000	手 532	3,665	文化財管理保護事務費 5,197
⑮埋蔵文化財センター運営費	社	13,997	15,282	1,285			15,282	埋蔵文化財センター運営事務費 15,282
⑯埋蔵文化財センター事業費	社	12,294	44,990	32,696		入 43,550	1,440	1 埋蔵文化財センター運営事業費 945 2 高速自動車道路等分布調査事業費 495 3 埋蔵文化財資料整備事業費 43,550
⑰図書館費	社	127,988	59,829	△ 68,159		手 1,685 入 13,525	44,619	1 図書館管理運営費 20,074 2 図書館文献複写費 3,883 3 図書館資料費 6,362 4 環日本海諸国交流推進事業費 120 5 図書館情報提供サービス推進等事業費 17,812 6 図書資料活用事業費 11,578
⑱図書館管理事務費	社	0	37,726	37,726			37,726	図書館管理事務費 37,726
合 計		678,806	716,931	38,125	26,900	178,434	511,597	

平成23年度当初予算一覧表

教職員課

(一般会計)

(単位 千円)

事業名	項目名	22年度 A	23年度 B	増減 C = B-A	財源内訳			内容
					国支出金	その他	一般財源	
①教職員人事管理費	総	3,307	2,872	△ 435		手 121	2,751	人事管理事務費 教採募集要綱作成経費等
②教職員人事企画管理費	総	168,033	180,867	12,834		手 2,570	178,297	1 技士等人事費 169,749 2 新規採用職員赴任旅費 7,919 3 教員人材確保事業費 1,500 4 教育職員免許システム管理費 1,699
③教員等選考資格検査費	総	2,396	2,832	436			2,832	教員採用選考検査等
④教員管理研修費	総	3,112	3,111	△ 1		手 3,978	▲ 867	1 一般研修会費 1,816 2 免許検定認定講習会費 1,295
⑤教員研修派遣費	総	11,190	11,190	0			11,190	1 現職教員大学院派遣費 10,829 2 司書教諭養成講習会費 361
⑥災害補償費	総	100	100	0			100	非常勤職員の公務災害
⑦小学校専科教員等配置事業費	総	52,617	88,149	35,532			88,149	1 拠) 小学校専科教員 82,024 2 教育相談支援教員 3,871 3 課題対応講師 2,254
⑧少人数教育推進事業費	総	158,514	143,590	△ 14,924			143,590	1 多人数学級支援講師(小) 112,646 2 少人数教育支援講師(中) 30,944
⑨学校パワーアップ推進事業費	総	550	550	0	委 200		350	1 学校パワーアップ推進会議 200 2 教員評価事業費 350
⑩中1学級支援事業費	総	38,126	38,716	590			38,716	中1学級支援講師 38,716
⑪学校支援事業	総	210,518	220,769	10,251		入 220,769		1 小学校外国語活動協力員 36,591 2 I C T 支援員 24,430 3 学習環境整備支援員 31,858 4 外国人児童生徒適応支援員 5,408 5 県立学校教員支援員 115,482 6 新) 退職教員等活用推進事業 7,000
⑫学校事務管理費	総	438	438	0			438	学校事務職員研修事務費
⑬小学校教職員費	小	194,312	210,244	15,932			210,244	1 旅費 141,369 2 非常勤講師報酬 68,875
⑭中学校教職員費	中	181,549	189,762	8,213			189,762	1 旅費 123,916 2 非常勤講師報酬 65,846
⑮高等学校教職員費	高	356,157	354,018	△ 2,139			354,018	1 旅費 160,006 2 非常勤講師報酬 194,012
⑯特別支援学校教職員費	特	65,769	78,113	12,344			78,113	1 旅費 52,113 2 非常勤講師報酬 26,000
合計		1,446,688	1,525,321	78,633	200	227,438	1,297,683	

平成23年度当初予算一覧表

県立学校課

(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項目名	22年度A	23年度B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
1 学校教育事務管理費	総	6,541	5,964	△ 577			5,964	
2 県立学校教育指導研究推進費	総	22,413	29,584	7,171	補 8,000 委 364	緑入 8,037	13,183	・研究会等補助金 636 ・資源エネルギー教育推進事業 8,000 ・学校評議員事業 1,414 ・確かな学力の育成に係る実践的調査研究 364 拡・高校生郷土史・日本史学習教材作成事業 19,000 ・産業教育審議会委員報酬 170
3 県立学校教員研修推進費	総	921	921	0			921	・英語教員研修費 270 ・特別支援教育障害種別研修費 651
4 教員内地留学・海外研修	総	2,624	2,624	0			2,624	
5 進路指導推進費	総	10,429	11,529	1,100		緑入 10,333	1,196	・進路指導推進費 148 ・学びの体験オープンハイスクール 1,048 ・就職支援アドバイザー配置事業 10,333
6 特別支援教育振興費	総	60,318	63,908	3,590	委 5,000	緑入 37,688	21,220	・特別支援教育啓発推進事業 148 こまどり支援学校設備補助金 介助員賞金（生活介助員3校6人） 6,747 ・特別支援学校インターナンシップ推進事業 1,204 ・特別支援学校ふれあい交流活動事業 933 ・特別支援学校訪問教育費 894 ・特別支援学校医療のケア体制整備事業 9,521 ・富山型ティーサービス・特別支援学校連携事業 500 ・スタディ・メイトサポート事業 15,417 ・特別支援学校就労支援事業 16,844 ・富山県特別支援教育総合推進事業 5,000 新・高等学校特別支援教育推進事業 6,700
7 障害のある子どものための就学指導推進費	総	948	630	△ 318			630	・障害のある子どものための就学指導推進費 巡回就学相談 273 親子体験入学 357
8 教育研究団体助成費	総	9,030	9,030	0			9,030	・教育研究団体補助 教育会外6団体 9,030
9 新)とやまの県立学校元気創造事業	総	20,000	25,000	5,000			25,000	
10 国際理解教育推進事業費	総	184,630	188,681	4,051			188,681	・外国語指導助手配置 188,122 ・友好県省等教育交流 559
11 奨学資金特別会計繰出金	総	17,881	12,627	△ 5,254			12,627	
12 教育ネット利用事業費	総	18,600	28,350	9,750		緑入 10,000	18,350	・教育NOC保守等 18,350 新・システム開発等 10,000
13 教師力向上支援事業	総	7,000	7,000	0		緑入 7,000	0	・教師力向上支援事業 4,000 ・教師の学び支援塾事業 3,000
14 県立学校教育振興計画推進費	総	6,463	2,000	△ 4,463			2,000	
15 高等学校入学者選抜費	高	9,514	9,400	△ 114		手 19,493	△ 10,093	
16 高等学校授業料等収納事業費	高	3,401	3,401	0			3,401	
17 定時制通信制教育振興費	高	1,072	1,233	161			1,233	・教科書の給与 1,233
18 定時制通信制教育修学奨励費	高	688	688	0			688	・修学奨励金の貸与 688
19 産業教育振興費	高	689	689	0			689	
20 高校生インターナンシップ制度推進事業	高	593	521	△ 72			521	
21 通信教育費	高	3,046	2,777	△ 269	負 1,656		1,121	・通信制教育運営費 2,101 ・教科書学習書給与 676
22 特別支援教育就学奨励費	特	136,306	126,717	△ 9,589	負 63,358		63,359	
23 特別支援学校通学運営費	特	159,416	175,242	15,826		緑入 47,700	127,542	・通学バス借上 ・通学バス運行委託 ・通学バス購入(更新)
24 高等学校生徒海外派遣事業費	社	8,057	12,730	4,673		負 3,715 財運 928 緑入 8,087	0	
25 中高生子育てふれあい体験事業	社	2,000	2,000	0		緑入 2,000	0	
26 明日のとやま教育創造基金運用事業費	総	651	189	△ 462		財運 189		明日のとやま教育創造基金運用益
27 高校生修学支援基金積立事業	総	492	49	△ 443		財運 49	0	高校生修学支援基金運用益
一般会計 計		693,723	723,484	29,761	78,378	155,219	489,887	

(特別会計)

奨学資金貸付金	146,071	148,653	2,582	貸 緑 雑	101,507 35,564 958	10,624	・奨学資金貸付金	
高校奨学資金貸付金	96,182	93,539	△ 2,643	補 52,622	貸 緑 雑 入	10,270 11,982 42 16,620	2,003	・高校奨学資金貸付金
特別会計 計	242,253	242,192	△ 61	52,622	緑入 176,943	12,627		

平成23年度当初予算一覧表

小中学校課

(一般会計)

(単位 : 千円)

事業名	項目名	22年度 A	23年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
① 教育指導研究推進費	総	54,778	50,346	△4,432	委 27,552	入 6,000	16,794	・ 拡)とやま型学力向上総合支援事業 20,000 ・ 小学校外国語活動指導力向上研修事業 485 ・ のびのび5歳児育み事業 1,000 ・ 道徳教育総合支援事業 11,990 ・ 外国人・帰国児童生徒教育研究事業 109 ・ 小中学校授業力向上対策事業費 1,200 ・ 理科支援員等配置事業 15,562
② 教員研修推進費	総	6,903	6,903	0			6,903	・ 中堅教員研修 585 ・ 初任教員研修 2,734 ・ 6年次研修 121 ・ 県単教員研修推進費 3,463
③ 生徒指導推進費	総	156,968	155,956	△1,012	委 10,020 補 45,444	入 7,000	93,492	・ 不登校児童生徒対策事業費 14,456 ・ 教員カウンセラー養成事業 512 ・ スクールカウンセラー配置事業費 116,623 ・ 生徒育成サポート事業 548 ・ 拡)いじめ総合対策事業 23,587 ・ 新)人権教育研究推進事業費 230
④ 地域連携教育推進事業費	総	18,245	17,285	△960			17,285	・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 17,285
⑤ 教科用図書採択費	総	1,035	426	△609			426	・ 教科書採択事務費 426
⑥ 幼児教育振興費	総	3,328	3,509	181			3,509	・ 幼児教育研究推進費 310 ・ 公立幼稚園等保育料軽減事業 3,199
⑦ 教育コミュニティー再生事業費	総	1,759	1,895	136			1,895	・ 学びのアシスト推進事業 1,301 ・ 心のサポーター派遣事業 594
⑧ 要保護・準要保護児童生徒医療費等補助事業費	総	200	200	0	補 50		150	・ 要保護・準要保護児童生徒に対する扶助費 200
⑨ 小中学校事務管理費	総	3,130	3,747	617			3,747	・ 教育指導事務費 3,747
⑩ 恩給及び退職年金費	総	230,659	188,611	△42,048			188,611	・ 恩給及び扶助料の支給 188,611
⑪ 教職員厚生費	総	38,754	38,750	△4			38,750	・ 公立学校共済組合富山支部福利厚生事業補助 38,750
⑫ 教職員健康管理費	総	32,115	33,078	963			33,078	・ 教職員の結核健診 1,957 ・ 教職員の生活習慣病予防健診 28,023 ・ 教職員の労働安全衛生研修等 2,548 ・ 教職員のメンタルヘルスケア 550
⑬ 被服等貸与費	総	6,564	6,689	125			6,689	・ 被服等貸与 6,689
⑭ 教職員住宅維持管理費	総	100	100	0			100	・ 教職員住宅維持管理 100
⑮ 公立学校共済組合富山支部負担金	総	52,282	45,728	△6,554			45,728	・ 本部・支部事務費及び役職員基礎年金拠出金 45,728
⑯ 富山県教職員厚生会補助金	総	9,653	6,439	△3,214			6,439	・ 富山県教職員厚生会福利厚生事業補助 6,439
⑰ 教職員立山保養所維持管理費	総	121,240	124,094	2,854			124,094	・ 割賦購入費、固定資産税、分担金等 124,094
⑱ 教職員富山宿泊所建設負担金	総	88,806	51,363	△37,443			51,363	・ 割賦購入費、固定資産税、火災保険等 51,363
⑲ 教職員厚生事務費	総	5,110	5,110	0			5,110	・ 教職員福利厚生事務費 5,110
合 計		831,629	740,229	△91,400	83,066	13,000	644,163	

平成23年度当初予算一覧表

スポーツ・保健課
(一般会計)

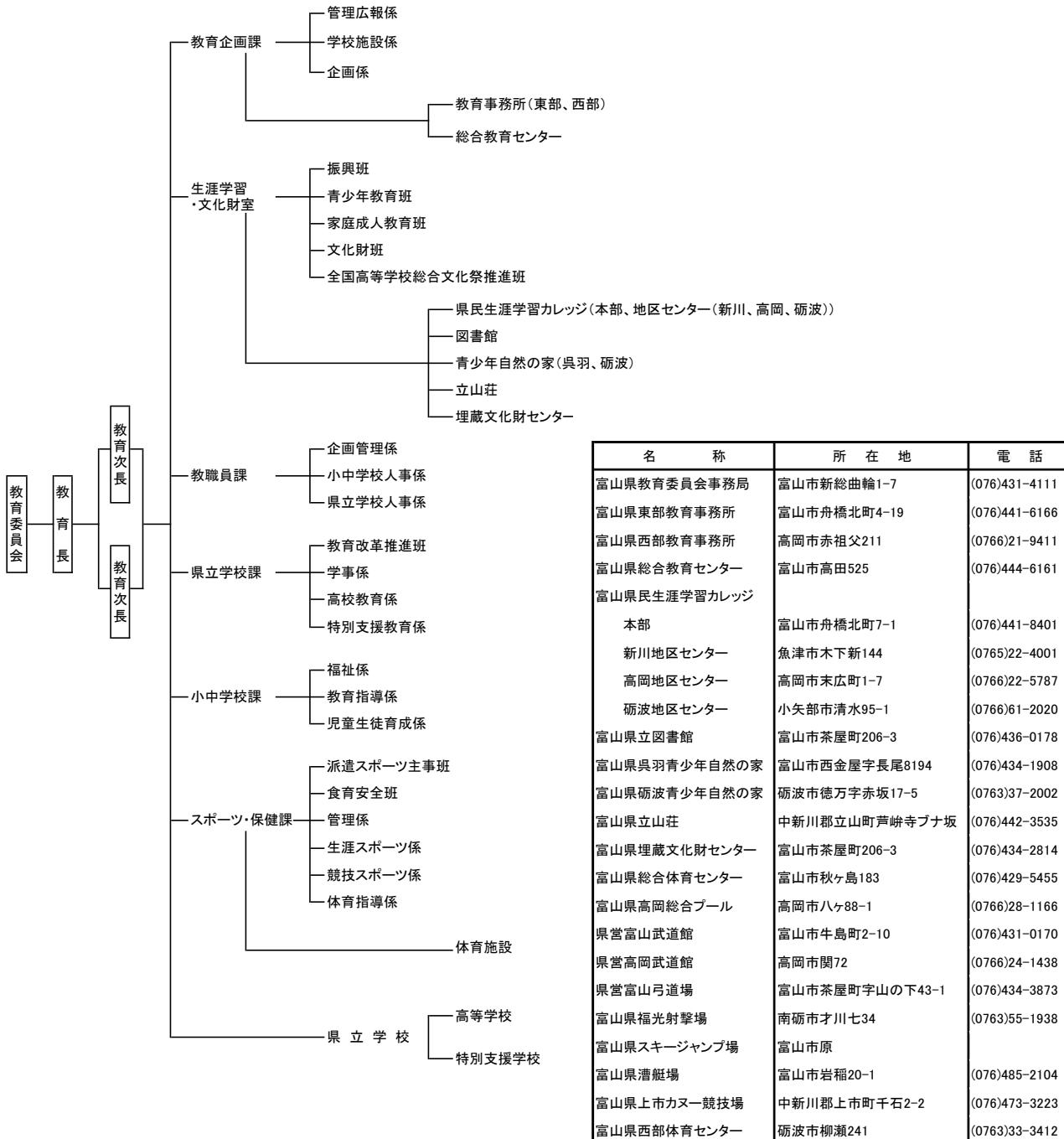
(単位:千円)

事業名	項目名	22年度 当初予算額 A	23年度 予算額 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
①スポーツ振興事務管理費	保	12,151	12,554	403		雑 1,615	10,939	1 県立学校管理者賠償責任保険加入 1,849 2 学校体育指導費(教員研修) 1,307 3 児童生徒の体力運動能力調査 705 4 学校体育施設開放促進費 6,170
②学校体育指導費	保	19,857	18,057	△ 1,800	委 2,200		15,857	1 スポーツエキスパート派遣事業 15,857 ・中学校420人、高校184人 2 地域スポーツ人材の活用実践支援(国委) 小学校へ派遣 2,200
③とやま元気っ子育成推進事業費	保	4,511	21,618	17,107		入 17,327	4,291	1 体力クリノート作成 4,291 2 新)「とやま元気っ子」育成事業 17,327
④県民スポーツ振興費	保	425,031	27,122	△ 397,909		雑 3,720	23,402	1 生涯スポーツ振興事業補助金 14,815 2 スポーツ普及事業 8,519 ・新スポーツプラン策定事業 (435) ・元気とやまウォーカーラリー開催補助金 (2,100) 新)元気とやまスポーツ推進事業 (4,650) 3 全国スポーツ・レクリエーション祭派遣費 3,788 ・県選手団派遣旅費・ユニホーム補助(H23栃木県開催) (3,588)
⑤スポーツ行事奨励費	保	24,498	26,413	1,915			26,413	1 社会体育団体全国大会参加等激励費 8,100 2 富山県スポーツフェスタ運営費補助金 12,200 3 県駅伝競走大会運営費補助金 2,700 4 新) 2011ワールドカップバレーボール女子富山大会補助金 2,000 5 新) 元気とやまスポーツ懇話会開催費 1,000
⑥国際スポーツ交流事業費	保	9,300	3,400	△ 5,900			3,400	1 環日本海インターハイ選手団派遣費 H23韓国江原道開催 3,400
⑦国民体育大会費	保	53,424	71,332	17,908			71,332	1 国民体育大会への派遣費等(本國体:H23山口) 65,275 2 北信越国体開催負担金(H23長野県開催) 2,200
⑧競技力向上等推進事業費	保	407,956	450,969	43,013		入 104,741 運 26,012	320,216	1 中体連・高体連補助金(高校総体:H23北東北) 33,745 2 社会体育振興事業県体協補助金 57,506 3 県体育協会運営費補助金 22,767 4 競技力向上等推進事業補助金 他 227,837 ・未来のアスリート発掘事業 (5,000) 括) 元気とやまスポーツ道場開催事業 (18,000) ・中学・高校運動部スバー・コーチ派遣事業 (3,000) 括) 駅伝・サッカー・野球強化事業 (20,000) ・全国的・国際的スポーツ大会開催費補助金 (2,000) 5 富山県スポーツアドバイザー委嘱 1,888 6 スポーツ医・科学的サポート推進事業 14,821 7 トップアスリート育成・強化事業 1,000 8 新) 富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 9,105 9 新) 平成24年度全国高校総体富山県実行委員会補助金 1,300 10 新) 元気とやまスポーツ応援基金への積立金 81,000
⑨元気とやまスポーツ大賞費	保	987	911	△ 76			911	1 元気とやまスポーツ大賞等の授与 911
⑩総合型地域スポーツ育成推進費	保	6,662	20,950	14,288		入 16,133 雑 3,657 運 17	1,143	1 広域スポーツセンター事業費 4,800 2 新) 総合型クラブ育成事業 16,133
⑪体育施設維持管理費	保	904	859	△ 45			859	1 ジャンプ場借地料 等
⑫県営体育施設整備管理費	保	590,039	559,959	△ 30,080		使 80,000 雑 16,607	463,352	1 指定管理料(10施設) 559,877
⑬スポーツ施設リフレッシュ事業	保	5,945	132,059	126,114		地 30,000 雑 86,000	16,059	1 県営体育施設のリフレッシュ工事等 3,059 2 新) 総合体育センター大規模改修 129,000
⑭定時制高等学校夜間給食充実費	高	8,792	7,955	△ 837			7,955	1 定時制生徒の夜間給食費補助 102 2 外部調理方式による定時制高校夜間給食の実施 7,853
⑮特別支援学校給食設備更新充実費	特	180	0	△ 180				
⑯学校給食等管理指導費	保	4,400	2,000	△ 2,400	委 2,000			1 栄養教諭を中心とした食育推進事業(国委) 2,000
⑰学校保健管理指導費	保	120,561	114,830	△ 5,731	委 1,620		113,210	1 県立学校児童生徒等の健康診断費 30,728 2 学校環境衛生費 11,198 3 学校医等配置費 68,240 4 学校保健振興費 4,664 ・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 ・親子で一緒に健康教育 (1,200) ・子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業(国委) (1,620)
⑱学校安全対策費	保	135,001	134,008	△ 993	補 1,000	入 8,396 負 33,832 雑 80,000	10,780	1 子どもの登下校安全対策事業 10,396 ・スクールガードリーダー活動費補助金(市町村補助) (2,000) ・通学路巡回事業 (8,396) 2 スポーツ振興センター災害共済費 123,612
⑲食育推進事業費	保	1,380	1,283	△ 97			1,283	1 食育推進事業費
⑳保健安全事業費	保	2,575	2,394	△ 181			2,394	1 保健安全事業費
計		1,834,154	1,608,673	△ 225,481	6,820	508,057	1,093,796	

富山県教育委員会の機構

(平成23年4月1日現在)

教育委員会事務局
所在地 富山市新総曲輪1-7
(〒930-8501)
電話 (076)431-4111



本重点施策のURL

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3000/kj00001017.html

この冊子は再生紙を使用しています。